

図 面 リ ス ト （上 駅）			
建築（総合）設計図			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A000	図面リスト	A051	雑詳細図（1） 建具
A001	計画概要表・敷地案内図	A052	雑詳細図（2） 建具
A002	特記仕様書（1）	A053	雑詳細図（3） 建具
A003	特記仕様書（2）	A054	雑詳細図（4） 建具・他
A004	特記仕様書（3）	A055	雑詳細図（5） 階段
A005	特記仕様書（4）	A056	雑詳細図（6） 陸屋根
A006	特記仕様書（5）	A057	雑詳細図（7） 展望テラス
A007	特記仕様書（6）	A058	雑詳細図（8） 展望室天井
A008	特記仕様書（7）	A059	雑詳細図（9） 水廻り
A009	工事区分表	A060	雑詳細図（10） 水廻り
A010	敷地図	A061	雑詳細図（11） 鋼板屋根・軒天
A011	建築面積求積図	A062	雑詳細図（12） 鋼板屋根・軒天
A012	床面積求積図（1）	A063	雑詳細図（13） 鋼板屋根・軒天
A013	床面積求積図（2）	A064	雑詳細図（14） エレベーター
A014	床面積求積図（3）	A065	雑詳細図（15） エレベーター
A015	平均地盤面算定図	A066	雑詳細図（16） エレベーター
A016	平均天井高算定図	A067	雑詳細図（17） エレベーター
A017	外部仕上表	A068	防水範囲図
A018	内部仕上表	A069	断熱・遮熱範囲図
A019	配置図（1）	A070	雨水排水計画図
A019-1	配置図（2）	A071	雑金物プロット図
A020	平面図（ピット・1階）	A072	外構図
A021	平面図（2階）	A073	厨房図
A022	平面図（3階）	A074	サイン計画図（1）
A023	屋根伏図	A075	サイン計画図（2）
A024	立面図	A076	
A025	断面図	A077	
A026	天井伏図（1階・2階）	A078	
A027	天井伏図（3階）	A079	
A028	建具表（1）	A080	
A029	建具表（2）	A081	現況図（着工予定時）
A030		A082	仮設計画図
A031	矩計図（1）	A083	
A032	矩計図（2）	A084	
A033	矩計図（3）	A085	
A034	矩計図（4）	A086	
A035	矩計図（5）	A088	
A036	矩計図（6）	A089	
A037	1階平面詳細図	A090	a lvs表
A038	2階平面詳細図	A091	
A039	3階平面詳細図（1）	A092	
A040	3階平面詳細図（2）	A093	
A041	3階平面詳細図（3）	A094	
A042	3階平面詳細図（4）	A095	
A043	展開図（1）	A096	
A044	展開図（2）	A097	
A045	展開図（3）	A098	
A046	展開図（4）	A099	
A047	展開図（5）	A100	
A048	展開図（6）		
A049	標準詳細図		
A050			

特記なき限り、原図サイズはA3とする

PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都山手区豊島町32752号 一級建築士登録第359055号 坂本英史			DRAWING TITLE 図面リスト	DRAWING NO. A000
DESIGNED BY 隈研吾建築都市設計事務所				SCALE —	

仮設工事	2 3	耐荷重及び耐外力	「建築基準法」に基づき定められた区分等 風速 (m/s) 3.4 地表面粗度区分 (㊦ 2 ・ III) 垂直積雪量 (30) cm 工事契約書に基づく工事の一時中止の通知を受けた場合、中止期間中の工事現場の維持・管理に関する計画 (以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書において、中止時点における工事の出来高、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること、工事現場の維持・管理に関する基本的事項、工事再開に向けた方策及び基本計画に変更が生じた場合の手続きを記載すること。	3	地盤の載荷試験 (4.2.4)	・ 平板載荷試験 ・ 試験位置、載荷荷重及び試験の方法は、工事監理者と協議の上決定。 地盤の載荷試験の報告書の記載事項 ・ JGS 1521-2003と部分的に異なる方法を用いた場合のその方法 ・ 試験方法 ・ 試験結果の図及び表 ・ 地盤反力係数 ・ 極限支持力 ・ 試験地盤の観察結果と地下水の状況 ・ %k図示による	コンクリート工事	4	基礎梁主筋の継手	・ 機械式定着工法 適用箇所 () 種類 () ・ 構造図 (構造関係共通事項5.1(b)) による ㊦ 構造図 (構造関係共通事項5.1(c)) による ㊦ 構造図 (構造関係共通事項5.1(d)) による ㊦ 表5.3.6による 軽量コンクリートのかぶり厚さ () 塩害を受けるおそれのある部分等の耐久性上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さ () 主筋にD29以上を使用する場合の主筋の最小かぶり厚さは径の1.5倍以上とする。 構造図及び構造特記仕様書による 構造図及び構造特記仕様書による 構造図及び構造特記仕様書による 貫通孔の位置及び径を変更する場合、監督職員に協議すること ㊦ 耐震スリットの設置箇所、仕様、形状 構造図による 試験を行う継手の方法 ㊦ ガス圧接継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 外観試験 ㊦ 行う ・ 行わない 抜取試験 ・ 超音波探傷試験 ㊦ 引張試験 (5.4.10) (5.6.5)
	2 3	工事の一時中止に係る計画の作成 (1.1.9)	工事契約書に基づく工事の一時中止の通知を受けた場合、中止期間中の工事現場の維持・管理に関する計画 (以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書において、中止時点における工事の出来高、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること、工事現場の維持・管理に関する基本的事項、工事再開に向けた方策及び基本計画に変更が生じた場合の手続きを記載すること。	4	既製コンクリート杭地業 (4.3.1~9)	%k図示による		6	各部配筋	構造図及び構造特記仕様書による
	2 3	監督職員事務所 (2.3.1)	監督職員事務所の規模 (図示による。) 監督職員事務所の標準仕様は下表とし、下表によらない場合は監督職員との協議による。	5	鋼杭地業 (4.4.1~7)	%k図示による		7	帯筋	構造図及び構造特記仕様書による
土工事	3	位置及び高さ 図示による。 養生 (㊦ 要 ・ 不要) 監督職員事務所の標準仕様は下表とし、下表によらない場合は監督職員との協議による。	6	場所打ちコンクリート杭地業 (4.5.1~8)	%k図示による	8	壁間口部の補強	構造図及び構造特記仕様書による		
	4	部位等 仕上げ 床 合板張り又はビニル床シート張り 内壁、天井 合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルションペイント塗り 屋根 塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り	7	砂利及び砂地業 (4.6.2~3)	・ 砂利地業 砂利 (㊦ 再生クラッシャラン ㊦ 切込砂利 ㊦ 切込碎石) 厚さ 使用範囲 ・ 60 mm ㊦ 基礎下 ㊦ 地中梁下 ・ ・ ・ 砂地業 厚さ 使用範囲 ・ 60 mm ・ 基礎下 ・ 地中梁下 ・ ・ 厚さ 使用範囲 ・ 50 mm ㊦ 基礎下 ㊦ 地中梁下 ・ ・ 材料と厚さ ㊦ ポリエチレンフィルム0.15mm以上 施工箇所 ㊦ 建物内土間スラブ及び土間コンクリート直下 (ピット下を除く) ・ 適用及び範囲・位置 図示による。 固化材の種類 ・ 図示による ・ 方式 ・ 機械攪拌方式 ・ 改良体 改良体の設計基準強度 (Fc) 改良体の長さ 改良率 改良体幅 1200kN/m2 2.17m/3.97m 図示による φ1000mm 室内配合試験 供試体数・対象地層 ㊦ 図示による 六価クロム溶出試験を行うこと。 試験施工 ㊦ 行う ・ 行わない 改良工事完了後の試験 一軸圧縮試験 ㊦ 図示による 六価クロムの溶出試験 ㊦ 行う ・ 行わない	9	コンクリートの種類 (6.2.1)	一般事項 生コンクリートの配合計画書を事前に監督職員に提出すること。 施工時期 (適用時期) は当該工事場所における生コンクリート組合の適合表による。		
	5	設置する設備・備品等 (机、いす、冷暖房機、消火器、保護帽、ゴム長靴、雨合羽、他) の種類及び数量は監督職員との協議による。 構内既存の施設 ㊦ 利用できる (㊦ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) ㊦ 利用できない 表示内容について監督職員の確認を受けること	10	地盤改良 (深層混合処理工法) (4.7.1~4)	鉄筋工事	1	鉄筋	鉄筋の種類 表5.2.1 規格番号 種類の記号 規格名称 径 JIS G 3112 ㊦ S D 2 9 5 鉄筋コンクリート用棒鋼 D 1 0、D 1 3、D 1 6 JIS G 3112 ㊦ S D 3 4 5 鉄筋コンクリート用棒鋼 D 1 9、D 2 2、D 2 5、D 2 9 規格番号 網目の形状 寸法及び鉄線の径 施工箇所 JIS G 3551 ㊦ 100×100×φ6.0 ・ 鉄筋の継手方法等 ガス圧接は、原則D19以上を対象とする。 部位 継手方法 径 柱、梁の主筋 ・ ガス圧接継手 ・ その他の鉄筋 () ・ 重ね継手 ・ 鉄筋の継手の位置 ・ 構造図 (構造関係共通事項) による ㊦ 構造図による 鉄筋の継手長さ ㊦ 表5.3.2の重ね長さの値 ・ 40d ・ 鉄筋の定着長さ ㊦ 表5.3.4の重ね長さの値 ・ 40d ・	2	打継ぎ (6.6.4)
土工事	3	根切り (3.2.1)	根切り底の状態、土質及び深さを確認のうえ、監督職員に報告し、検査を受けること。	3	継手及び定着 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)		2	型枠 (6.8.1) (6.8.2) (6.8.4)	型枠のせき板 材料 (合法木材) ・ 合板 ㊦ 合板 (表面加工品) ・ 区分 (・ A ㊦ B ・ C) 厚さ ㊦ 12mm ・ () mm 材料 (その他) ・ 床型枠用鋼製デッキプレート (評価名簿による) スリーブに用いる材料 (材種、規格) 図示による	
	3	埋戻し及び盛土 (3.2.3)	種類 ㊦ A種 ㊦ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土または土工用水砕スラグ ㊦ 構外指示の場所に処分 (公共残土処理場 (下関市))							
地業工事	1	試験杭 (4.2.2)	位置、本数及び寸法は、基礎伏図による。							
	2	杭の載荷試験 (4.2.3)	・ 鉛直載荷試験 ・ 水平載荷試験 試験杭の位置、本数、載荷荷重等及び試験の方法・報告書の記載事項は、図示による。							

R5.04.01										
鉄骨工事	①	コンクリートの強度試験 (6.9.3)	材齢28日の構造体コンクリートの圧縮強度推定用試験については、第3者機関にて行うこと。 ただし、監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 ○その他 構造特記 第6節 検査 による。	コンクリート・ブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	⑦	①	⑧	⑨	⑩	
	1 2	軽量コンクリート (6.10.1)	%%k図示による		③	1 8	④	⑤	⑥	⑪
	1 3	マスコンクリート (6.13.1～2)	%%k図示による		③	1 8	④	⑤	⑥	⑪
	④	無筋コンクリート (6.14.1)	コンクリートの種類		設計基準強度 (Fc) (N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所	④	⑤	⑥
	⑤	コンクリート単位水量測定	普通コンクリート		① 18 ・	① 15 ・ 18 ・	・街きよ、縁石、側溝類のコンクリート及びこれらの基礎コンクリート ・間知石積みの基礎及び裏込めコンクリート ・捨てコンクリート ・機械室等で用いる配管理設用コンクリート ・防水層の保護コンクリート ・	④	⑤	⑥
	⑥	鉄骨製作工場 (7.1.3～4)	加工能力等 「建築基準法第77条の56第1項」の規定に基づく指定性能評価機関（(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国鉄骨評価機構）による評価を受けて国土交通大臣が指定した工場の加工能力等とする。 工場の加工能力等のグレード（ ・ S ・ H ① M ・ R ・ J ）以上 配置する		④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	⑦	施工管理技術者 (1.3.2) (7.1.4)	主な鋼材の品質、種類の記号等は次による。材質、形状及び寸法は図示による。 表7.2.1		④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	⑧	鋼材 (7.2.1)	規格番号		種類の記号	規格名称	適用箇所	④	⑤	⑥
	⑨	高力ボルト (7.2.2) (7.3.2)	・ トルシア形高力ボルト セットの種類 （ ・ 2種(S10T) ・ ） （「建築基準法」に基づき認定を受けたもの） ・ JIS形高力ボルト セットの種類 （ ・ 2種(F10T) ・ ） ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト セットの種類 （ ・ 1種(F8T) 相当 ・ ） （「建築基準法」に基づき認定を受けたもの） ねじの呼び 構造図による 縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 構造図による ボルト及びナットの材料等 ・ 表7.2.3による ・ ねじの呼び 構造図による 縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 構造図による 母屋又は網縁の取付に使用するボルトの孔径 ・ ねじの呼び径+1.0mm ・ 構造図による 構造用アンカーボルト (JIS B 1220) ① ABR400 ・ ABR490 ・ 建方用アンカーボルト (JIS G 3101) ・ SS400 ・ 公差域クラス及び仕上げの程度 ・ 表7.2.3による ・ 縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 構造図による ① 表7.2.4による ・ 種類、ねじの呼び等 構造図による		④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	⑩	溶接材料 (7.2.5)	材質、形状及び寸法 構造図による		④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
⑪	ターナックル (7.2.6)									
⑫	床構造用のデッキプレート (7.2.7)									
⑬	スタッド (7.2.8)	呼び名	呼び長さ (mm)	適用箇所						
⑭	柱底均しモルタル (7.2.9) (7.10.3)	材料 ・ モルタル ① 無収縮モルタル（製造所：評価名簿による） 表7.2.5 工法の種類 ① A種 ・ B種 表7.10.2 厚さ （ ） ・ 内部品質確認が必要とされる鋼材の使用（ ・ SM材 ・ SS材 ・ ） ・ 板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験はJIS G 0901による	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
⑮	材料試験等 (7.2.10)	仮組 (7.3.10)	仮組の実施 部位 （ ）							
鉄骨工事										
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	
㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	
㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	
㏀	㏁	㏂	㏃	㏄	㏅	㏆	㏇	㏈	㏉	
㏊	㏋	㏌	㏍	㏎	㏏	㏐	㏑	㏒	㏓	
㏔	㏕	㏖	㏗	㏘	㏙	㏚	㏛	㏜	㏝	
㏞	㏟	㏠	㏡	㏢	㏣	㏤	㏥	㏦	㏧	
㏨	㏩	㏪	㏫	㏬	㏭	㏮	㏯	㏰	㏱	
㏲	㏳	㏴	㏵	㏶	㏷	㏸	㏹	㏺	㏻	
㏼	㏽	㏾	㏿	㐀	㐁	㐂	㐃	㐄	㐅	
㐆	㐇	㐈	㐉	㐊	㐋	㐌	㐍	㐎	㐏	
㐐	㐑	㐒	㐓	㐔	㐕	㐖	㐗	㐘	㐙	
㐚	㐛	㐜	㐝	㐞	㐟	㐠	㐡	㐢	㐣	
㐤	㐥	㐦	㐧	㐨	㐩	㐪	㐫	㐬	㐭	
㐮	㐯	㐰	㐱	㐲	㐳	㐴	㐵	㐶	㐷	
㐸	㐹	㐺	㐻	㐼	㐽	㐾	㐿	㑀	㑁	
㑂	㑃	㑄	㑅	㑆	㑇	㑈	㑉	㑊	㑋	
㑌	㑍	㑎	㑏	㑐	㑑	㑒	㑓	㑔	㑕	
㑖	㑗	㑘	㑙	㑚	㑛	㑜	㑝	㑞	㑟	
㑠	㑡	㑢	㑣	㑤	㑥	㑦	㑧	㑨	㑩	
㑪	㑫	㑬	㑭	㑮	㑯	㑰	㑱	㑲	㑳	
㑴	㑵	㑶	㑷	㑸	㑹	㑺	㑻	㑼	㑽	
㑾	㑿	㒀	㒁	㒂	㒃	㒄	㒅	㒆	㒇	
㒈	㒉	㒊	㒋	㒌	㒍	㒎	㒏	㒐	㒑	
㒒	㒓	㒔	㒕	㒖	㒗	㒘	㒙	㒚	㒛	
㒜	㒝	㒞	㒟	㒠	㒡	㒢	㒣	㒤	㒥	
㒦	㒧	㒨	㒩	㒪	㒫	㒬	㒭	㒮	㒯	
㒰	㒱	㒲	㒳	㒴	㒵	㒶	㒷	㒸	㒹	
㒺	㒻	㒼	㒽	㒾	㒿	㓀	㓁	㓂	㓃	
㓄	㓅	㓆	㓇	㓈	㓉	㓊	㓋	㓌	㓍	
㓎	㓏	㓐	㓑	㓒	㓓	㓔	㓕	㓖	㓗	
㓘	㓙	㓚	㓛	㓜	㓝	㓞	㓟	㓠	㓡	
㓢	㓣	㓤	㓥	㓦	㓧	㓨	㓩	㓪	㓫	
㓬	㓭	㓮	㓯	㓰	㓱	㓲	㓳	㓴	㓵	
㓶	㓷	㓸	㓹	㓺	㓻	㓼	㓽	㓾	㓿	
㔀	㔁	㔂	㔃	㔄	㔅	㔆	㔇	㔈	㔉	
㔊	㔋	㔌	㔍	㔎	㔏	㔐	㔑	㔒	㔓	
㔔	㔕	㔖	㔗	㔘	㔙	㔚	㔛	㔜	㔝	
㔞	㔟	㔠	㔡	㔢	㔣	㔤	㔥	㔦	㔧	
㔨	㔩	㔪	㔫	㔬	㔭	㔮	㔯	㔰	㔱	
㔲	㔳	㔴	㔵	㔶	㔷	㔸	㔹	㔺	㔻	
㔼	㔽	㔾	㔿	㕀	㕁	㕂	㕃	㕄	㕅	
㕆	㕇	㕈	㕉	㕊	㕋	㕌	㕍	㕎	㕏	
㕐	㕑	㕒	㕓	㕔	㕕	㕖	㕗	㕘	㕙	
㕚	㕛	㕜	㕝	㕞	㕟	㕠	㕡	㕢	㕣	
㕤	㕥	㕦	㕧	㕨	㕩	㕪	㕫	㕬	㕭	
㕮	㕯	㕰	㕱	㕲	㕳	㕴	㕵	㕶	㕷	
㕸	㕹	㕺	㕻	㕼	㕽	㕾	㕿	㖀	㖁	
㖂	㖃	㖄	㖅	㖆	㖇	㖈	㖉	㖊	㖋	
㖌	㖍	㖎	㖏	㖐	㖑	㖒	㖓	㖔	㖕	
㖖	㖗	㖘	㖙	㖚	㖛	㖜	㖝	㖞	㖟	
㖠	㖡	㖢	㖣	㖤	㖥	㖦	㖧	㖨	㖩	
㖪	㖫	㖬	㖭	㖮	㖯	㖰	㖱	㖲	㖳	
㖴	㖵	㖶	㖷	㖸	㖹	㖺	㖻	㖼	㖽	
㖾	㖿	㗀	㗁	㗂	㗃	㗄	㗅	㗆	㗇	
㗈	㗉	㗊	㗋	㗌	㗍	㗎	㗏	㗐	㗑	
㗒	㗓	㗔	㗕	㗖	㗗	㗘	㗙	㗚	㗛	
㗜	㗝	㗞	㗟	㗠	㗡	㗢	㗣	㗤	㗥	
㗦	㗧	㗨	㗩	㗪	㗫	㗬	㗭	㗮	㗯	
㗰	㗱	㗲	㗳	㗴	㗵	㗶	㗷	㗸	㗹	
㗺	㗻	㗼	㗽	㗾	㗿	㘀	㘁	㘂	㘃	
㘄	㘅	㘆	㘇	㘈	㘉	㘊	㘋	㘌	㘍	
㘎	㘏	㘐	㘑	㘒	㘓	㘔	㘕	㘖	㘗	
㘘	㘙	㘚	㘛	㘜	㘝	㘞	㘟	㘠	㘡	
㘢	㘣	㘤	㘥	㘦	㘧	㘨	㘩	㘪	㘫	
㘬	㘭	㘮	㘯	㘰	㘱	㘲	㘳	㘴	㘵	
㘶	㘷	㘸	㘹							

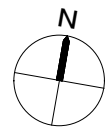
4	合成高分子系 ルーフィング シート防水 (9.4.2～4)	可塑剤移行防止用シート	・ 発泡ポリエチレンシート	・			
		固定金具の材質及び寸法形状					
		・ 防錆処理した鉄板（厚さ0.4mm以上）					
		・ ステンレス鋼板（厚さ0.4mm以上）					
		・					
		断熱材 材質 標準仕様書9.4.2(3)(エ)による					
		・					
		厚さ（ ）					
		防水層の種類 表9.4.1～3					
		工法		防水層の種類		施工箇所	備考
・ 合成高分子系ルーフィングシート防水		・ S－F 1		・ S－F 2	仕上塗料 種類（ ）		
・ 合成高分子系ルーフィングシート防水		・ S－M 1		・ S－M 2			
・ 合成高分子系ルーフィングシート防水（断熱工法）		・ S 1－F 1		・ S 1－F 2			
・ 合成高分子系ルーフィングシート防水（屋内保護密着工法）		・ S 1－M 1		・ S 1－M 2	・ 軽歩行仕様 ・ 非歩行仕様 防湿用フィルム ・ あり ・ なし		
・ 合成高分子系ルーフィングシート防水（屋内保護密着工法）		・ S－C 1		・	保護モルタル 塗厚 （ ）		
施工							
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシート張付け							
「建築基準法」に基づき定まる風圧力の（ ・ 1.0 ・ 1.15 ・ 1.3）倍の耐風圧性能							
防水層の種類 表9.5.1～2							
工法		防水層の種類		施工箇所	備考		
○	ウレタンゴム系	・ X－1			仕上塗料		
塗膜防水		○ X－2H		3階デッキ	種類（ ）		
・ ゴムアスファルト系塗膜防水		・ Y－1					
・ 自閉樹脂塗膜防水		・ Y－2					
○ 自閉樹脂塗膜防水		○ B－2		EVピット、玄関マット			
脱気装置 脱気装置の種類は主材料製造所の仕様による							
脱気装置の数量・位置は図示による							
防水層種別Y－2の場合の保護層 ・ 設ける ・ 設けない							
種類及び施工箇所、目地寸法 ・ 図示以外は表9.7.1による							
仕上げ ・ あり ・ なし							
接着性試験							
○ 簡易接着性試験（標準仕様書9.7.5(2)(ア)による）							
・ 引張接着性試験（JIS A 1439）							
・ 実績に基づく試験成績書							
⑤	塗膜防水 (9.5.3～4)						
⑥	シーリング用材料 (9.7.2～3)						
⑦	シーリング材の試験 (9.7.5)						
1 1	タイル工事	1	伸縮調整目地及びび	目地の位置	・ 表11.1.1による	・ 図示による	
		2	割れ誘発目地				
		3	見本焼き、試験施工	タイルの試験張り	・ 行わない	・ 行う（適用箇所： ）	
		4	タイルの見本焼き	・ 行わない	・ 行う（適用箇所： ）		
		5	セメントモルタルによるタイル張り	材料			
		6	によるタイル張り	タイル（製造所：評価名簿による）			
		7	（11.2.2～3）	タイルの形状、寸法等（JIS A 5209）			
		8	（11.2.6）	施工箇所 形状 寸法 吸水率による区分 うわぐすり 役物 色 耐凍害性 耐滑り性 備考			
		9		(mm) 1類 2類 Ⅲ類 無う 無ゆう あり なし 標準 特注 あり なし あり なし			
		10		・ ・			

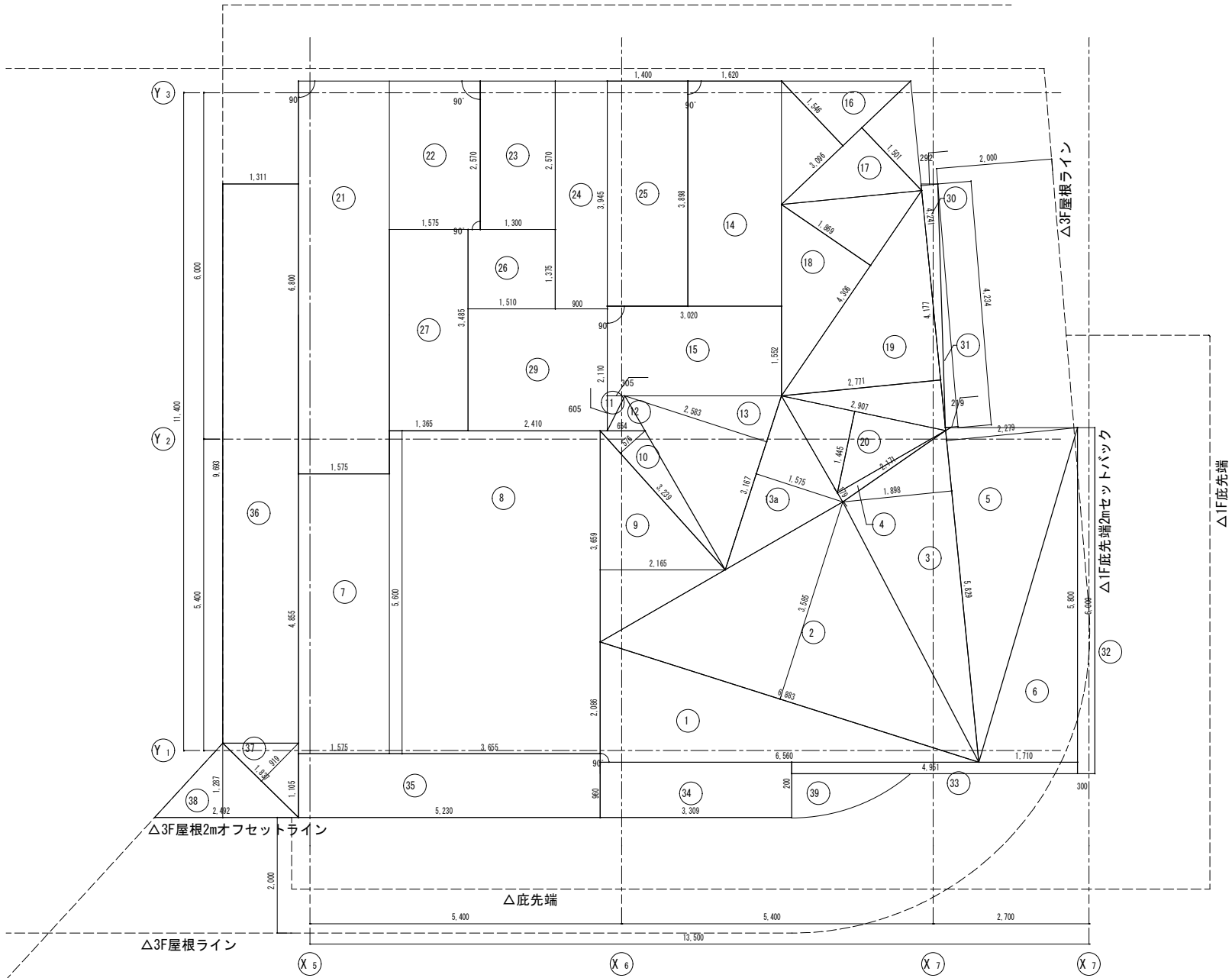
左官工事	①	モルタル塗り (15. 3. 2. 5)	材料 ○ 吸水調整材(製造所：評価名簿による) 表15. 3. 2 ○ 防水剤(製造所：評価名簿による) ○ 既製目地材の適用及び形状は図示による 工法 床の目地 ○ 設ける 目地割り ○ 2m2程度、最大目地間隔3m程度 ・ ○ 3. 6m程度の割付け間隔 ・ 目地の種類 ○ 押し目地 ・ ・ 設けない ○ 薄付け仕上塗材 表15. 6. 1	3 鋼製軽量建具 (16. 5. 2～4)	図示による	表16. 7. 6	⑩	付属電気設備	ガラス留め材 建具の種類 材種 鋼製 ○ シーリング材 ・ アルミニウム製 ○ シーリング材 ・ ガスケット (・ グレージングチャンネル形 ・) ステンレス製 ○ シーリング材 ・ 木製 ○ シーリング材 上記建具のFIXの場合 ○ シーリング材 防火戸のガラス留め材は、建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による。 電動シャッター、自動扉の施工範囲は下記による。 制御盤以降の2次側は本工事とする。 防煙シャッターの連動制御盤及び煙感知器は本工事に含まない。	
	②	仕上塗材仕上げ (15. 6. 2)	呼び名 仕上げの形状 工法 ○ 外装薄塗材E ・ 砂壁状 ○ サンドセラミック調裝飾仕上塗材 ○ こて ・ ・ 外装薄塗材S ・ 砂壁状 吹付け ・ ・ 塗り回数は仕上塗材製造所の指定による 吸放湿性を有する内装薄塗材 ・ 使用する ・ 使用しない ・ 厚付け仕上塗材 表15. 6. 1 呼び名 仕上げの形状 工法 上塗材 ・ 外装厚塗材C スタッコ状 ・ 吹放し 吹付け ・ 行う ・ 外装厚塗材E ・ 凸部処理 行わない ・ ひき起し こて ・ 行う ・ 凸部処理 行わない 塗り回数は仕上塗材製造所の指定による 吸放湿性を有する内装厚塗材 ・ 使用する ・ 使用しない ・ 複層仕上塗材 表15. 6. 1～2 呼び名 仕上げの形状 工法 上塗材(耐候性 耐候形 ・ 1種 ・ 2種 ・ 3種) 溶媒 樹脂 外観 ・ 複層塗材CE ・ 凸部処理 吹付け ・ 溶剤系 ・ 771系 ・ つやあり ・ 複層塗材RE ・ 凹凸状 ・ 弱溶剤系 ・ 771系 ・ つやなし ・ 複層塗材Si ・ ゆず肌状 ローラー塗り ・ 水系 ・ 771シリコン系 ・ 771シリコン系 ・ 複層塗材E ・ ふっ素系 ・ 軽量骨材仕上塗材 表15. 6. 1 種類 仕上げの形状 工法 ・ 吹付用軽量塗材 砂壁状 吹付け ・ こて塗用軽量塗材 平たん状 こて 防火材料の指定 ・ あり(適用箇所：) 性能値等 アルミニウム製建具の性能等級等 ・ A種 ○ B種 ○ C種 ・ D種 ・ E種 防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級 ○ T－1 ○ T－2 ・ T－3 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級 ○ H－1 ○ H－2 耐震ドアセットの面内変形追従性の等級 ・ D－1 ・ D－2 ・ D－3 材料(製造所：評価名簿による) 網戸等 防虫網の材質 材質 線径 網目 ・ ステンレス製(SUS316) ・ 0. 25mm以上 ・ 16～18メッシュ ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ・ 合成樹脂製 防虫網の材質 ・ ステンレス製(SUS304) 径1. 5mmピッチ15mm 簡易気密ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない 外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ○ S－4 ・ S－5 ・ S－6 防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級 ・ T－1 ・ T－2 ・ T－3 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H－1 ・ H－2 耐震ドアセットの面内変形追従性の等級 ・ D－1 ・ D－2 ・ D－3 材料(製造所：評価名簿による) ○ 銅板 ・ ステンレス鋼板 ・ 形鋼 銅板類 銅板 めっきの付着量 ○ Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板 種類 ○ SUS304 ・ SUS430J1L ・ SUS430J1	⑤ 建具用金物 (16. 8. 2～4)	材料 図示による 形状及び仕上げ フラッシュ戸 表16. 7. 6 空気穴を2箇所以上に設けること 表面板の厚さ 普通合板 ・ 2. 5mm以上 ・ 天然木化粧合板 ・ 3. 2mm以上 ・ 特殊加工化粧合板 ・ 2. 4mm以上 ・ かまち戸、ふすま、戸ぶすま、紙張り障子の見込み寸法 図示による 工法 引き戸の召し合せかまち(・ いんろう付き ・) 取合い ・ 標準詳細図4 ・ - による ・ 図示による 材質、形状及び寸法 図示による 評価名簿によるもの シリンダー箱錠、シリンダー本締り錠 ドアクローザー (・ パラレル型 ○ 図示による) ヒンジクローザー (・ 丁番形 ・ 持出し吊り込み型 ・ 中心吊り込み型 ○ 図示による) フロアヒンジ (・ 中心吊り込み(両自由) ○ 図示による) ・ マスターキー ○ 有(1)組 ・ 無 形式及び機構 種類 図示による 安全装置の設置箇所 ・ 図示による 防火又は、防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、連動制御盤及び煙感知器は別途とする。 耐風圧強度(管理用シャッター、外壁用防火シャッター) ・ 図示による ・ 開閉機能による種類 ・ 上部電動式(手動併用) ・ 上部手動式 表16. 11. 1 危害防止装置 標準仕様書16. 11. 2(4)のによる シャッターケース(防火・防煙以外) ・ 設ける ・ 設けない 材料(製造所：評価名簿による) スラット及びシャッターケース用鋼板 種類() めっきの付着量 ・ Z12又はF12を満足するもの 形式及び機構 開閉方式 ・ 手動式 ・ 上部電動式(手動併用) 耐風圧強度 ・ 図示による ・ 材料(製造所：評価名簿による) スラットの材質 ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3312) めっきの付着量 ・ Z06又はF06を満足するもの 形式及び機構 セクション材料による区分 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 耐風圧性能JIS A 4715による 強さの区分 (・ 500Pa ・ 750Pa ・ 1000Pa ・ 1250Pa)に耐えるもの 開閉形式による区分 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 収納形式による区分 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 材料(製造所：評価名簿による) ガイドレールの材質 ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 種類 ・ SUS304 ・ SUS430J1L ・ SUS443J1				6 重量シャッター (16. 11. 2～3)	7 軽量シャッター (16. 12. 2～4)
建具工事	①	アルミニウム製建具 (16. 2. 2～5)	性能値等 アルミニウム製建具の性能等級等 ・ A種 ○ B種 ○ C種 ・ D種 ・ E種 防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級 ○ T－1 ○ T－2 ・ T－3 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級 ○ H－1 ○ H－2 耐震ドアセットの面内変形追従性の等級 ・ D－1 ・ D－2 ・ D－3 材料(製造所：評価名簿による) 網戸等 防虫網の材質 材質 線径 網目 ・ ステンレス製(SUS316) ・ 0. 25mm以上 ・ 16～18メッシュ ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ・ 合成樹脂製 防虫網の材質 ・ ステンレス製(SUS304) 径1. 5mmピッチ15mm 簡易気密ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない 外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ○ S－4 ・ S－5 ・ S－6 防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級 ・ T－1 ・ T－2 ・ T－3 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H－1 ・ H－2 耐震ドアセットの面内変形追従性の等級 ・ D－1 ・ D－2 ・ D－3 材料(製造所：評価名簿による) ○ 銅板 ・ ステンレス鋼板 ・ 形鋼 銅板類 銅板 めっきの付着量 ○ Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板 種類 ○ SUS304 ・ SUS430J1L ・ SUS430J1	② 鋼製建具 (16. 1. 3) (16. 4. 2～4) (16. 6. 3)	9 ガラス (16. 14. 2～4)	板ガラス(標準仕様書の規定による材料又は評価名簿による) 下記以外(品種・厚さの呼び等)は建具表による。 ○ フロート板ガラス(JIS R 3202による) ・ 型板ガラス(JIS R 3203による) ○ 網入板ガラス(JIS R 3204による) ・ 線入板ガラス(JIS R 3204による) ○ 合わせガラス(JIS R 3205による) ○ 強化ガラス(JIS R 3206による) ・ 熱線吸収板ガラス(JIS R 3208による) ○ 複層ガラス(JIS R 3209による) ・ 熱線反射ガラス(JIS R 3221による) ・ 倍強度ガラス(JIS R 3222による)	⑨ 塗装工事	⑩ 付属電気設備	⑪ 素地ごしらえ (18. 2. 2～7)	・ 木部 表18. 2. 1 ・ 不透明塗料塗り (・ A種 ・ B種) ・ 透明塗料塗り (・ A種 ・ B種) ○ 鉄鋼面 表18. 2. 2 種別 (・ A種 ・ B種 ○ C種) 耐候性塗料塗り(DP)の場合 種別 B種 ・ 亜鉛めっき鋼面 表18. 2. 3 鋼製建具等 種別 (・ A種 ・ B種) 鋼製建具等以外 種別 (・ A種 ・ B種) ・ モルタル面及びせっこうプラスター面 表18. 2. 4 種別 (・ A種 ・ B種) ○ コンクリート面(耐候性塗料塗り(DP)の場合は除く)、ALCパネル面 表18. 2. 5 種別 (・ A種 ○ B種) ○ 押出成形セメント板面、コンクリート板面(耐候性塗料塗り(DP)の場合) 表18. 2. 6 種別 (・ A種 ○ B種) ○ セッコウボード面及びその他ボード面 表18. 2. 7 目地 ○ 縦目処理工法 (○ A種 ・ B種) ・ その他 (・ A種 ・ B種) 下地面等 工程の種別 塗料の種別 ○ 鉄鋼面 見え隠れ部分 ・ A種 ○ B種 SOPの場合 As種 ○ 耐火塗料 見え隠れ部分 ・ A種 ・ B種 DPの場合 1回目Cs種 2、3回目Ds種 EP－Gの場合 ・ As種 ・ Bs種 ・ 亜鉛めっき 鋼製建具等 ○ A種 ・ B種 SOPの場合 ○ Az種 ・ Bz種 鋼面 鋼製建具等 ・ A種 ・ B種 DPの場合 Bz種 以外 EP－Gの場合 Cz種 (表18. 4. 1～表18. 12. 1) 塗装 適用箇所 種別 塗料の種類 ○ 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 木部屋外 ・ A種 ・ B種 ・ 1種 ・ 2種 木部屋内 ・ A種 ・ B種 ・ 1種 ・ 2種 鉄鋼面 ○ A種 ・ B種 ○ 1種 ・ 2種 亜鉛めっき鋼面 ー ○ 1種 ・ 2種 ・ クリヤラッカー塗り(DL) ・ A種 ・ B種 ・ 透明 ・ 不透明 ・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) ・ A種 ・ B種 ー ○ 耐候性塗料塗り(DP) 鉄鋼面 ー 上塗り等級() 級 亜鉛めっき鋼面 ー 上塗り等級() 級 コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A種 ○ B種 上塗り等級(2) 級 ・ C種 ・ つや有合成樹脂エマルション塗り(EP) 鉄鋼面等 ・ A種 ・ B種 ー 脂エマルション 屋内の木部 ー ンペイント塗り 屋内の鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ー り(EP-G) 屋内の亜鉛めっき鋼面 ー ○ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP) ・ A種 ○ B種 ー ・ ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ・ A種 ・ B種 ・ 透明 ・ 不透明 ・ ステン塗り ・ ビタクト付塗り ・ オイル付塗り(OS) ー ・ 木材保護塗料塗り(WP) ・ A種 ・ B種 ー ○ つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(GP) ー

工 事 内 容		建 築	電 気	空 調	衛 生	昇 降 機	備 考
仮 設 関 係							
1. 仮囲い・足場・桟橋等の架払い、維持補修		○					
2. 監督事務所の架払い、備品、維持補修		○					
3. 工事現場の保守委員		○					
4. 工事施工上の各種申請届出費用		○	○	○	○	○	関連工事別
5. 工事用電話・電力・上水・下水・架払い使用料 (引込工事及び引込負担金、建物引渡し時までの本設電気の基本料及び使用料を含む)		○	○	○	○	○	使用工事別
6. 本設上水・下水引込工事					○		引込負担金を含む
7. 本設電力引込工事			○				引込負担金を含む
8. 電話本設引込工事			○				引込負担金を含む
9. 既存上下水道の撤去・同手続					○		
10. CATV引込工事			○				
11. 工事施工に関する電波障害調査							別途
12. 工事施工に関する電波障害対策工事							別途
軀 体 関 係							
1. 地中梁の人孔・連通管・通気管スリーブ入		○					
2. RC造の梁・壁・床貫通スリーブ及び箱入り		○	○	○	○	○	関連工事別
3. 同上・孔うめ・補修（防火区画貫通を含む）		○	○	○	○	○	関連工事別
4. 構造図による貫通補強		○					
建 具 関 係							
1. 自 動 扉（2次側配線を含む）		○					
2. 同上 1次側配線及び電源			○				
3. 電気錠・セキュリティ機器用穴開け		○					
4. 同上 防災・防犯警接統配線・配管及び電源			○				
5. 防火戸・建具・付属金物・自動閉鎖（開放）装置 作動確認スイッチ・操作スイッチ		○					
6. 同上運動制御器・電源・予備電源・煙感知器 上記機器防炎壁までの電気配管配線			○				
7. 防火区画・排煙区画貫通部処理		○	○	○	○	○	関連工事別
仕 上 関 係							
1. 石・タイル・金属・ガラス・プラスチックの穴開け・補修		○					
2. 防水の補修		○					
3. 天井切込・下地補強		○					
4. 天井付器具の取付用下地・補強		○					
5. 点検口（床・壁・天井）		○					マシンハッチを含む。
6. 電気室・機械室内の吸音、遮音、断熱、防水		○					
7. マンホール		○					点検トラップを含む。
8. 軽鉄天井壁下地		○					
9. つりボルト及びインサート			○	○	○		
10. サイン							別途
11. ブラインドボックス・カーテンボックス・カーテンレール		○					
12. ブラインド・カーテン・暗幕							別途
電 気 設 備 関 係							
1. 一般機器・基礎		○					
2. 同上 防護工事			○				
空 調 設 備 関 係							
1. 一般機器 基礎		○					
2. 同上 防護工事				○			
3. 空調用室内リモコンスイッチの取付				○			
4. 監視盤組込の空調用自動制御用機器及び計器類の取付				○			
5. 機器類の遠方操作用電気工事				○			
6. 機器類の故障警報又はランプ用電気工事				○			
7. 換気扇 取付工事 ㊦				○			
8. 同上 枠工事		○					
9. 送排風機 取付工事 ㊧				○			
10. 同上 基礎工事		○					
11. ㊨の電源			○				
12. ベントキャップ				○			

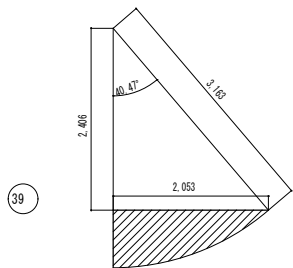
[illegible][illegible]

PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都町会登録第32752号 一級建築士登録第35905号 坂本英史		DRAWING TITLE 工事区分表	DRAWING No. A009
REVIEW NAME & ASSIGNED 関根高建築都市設計事務所			SCALE =	





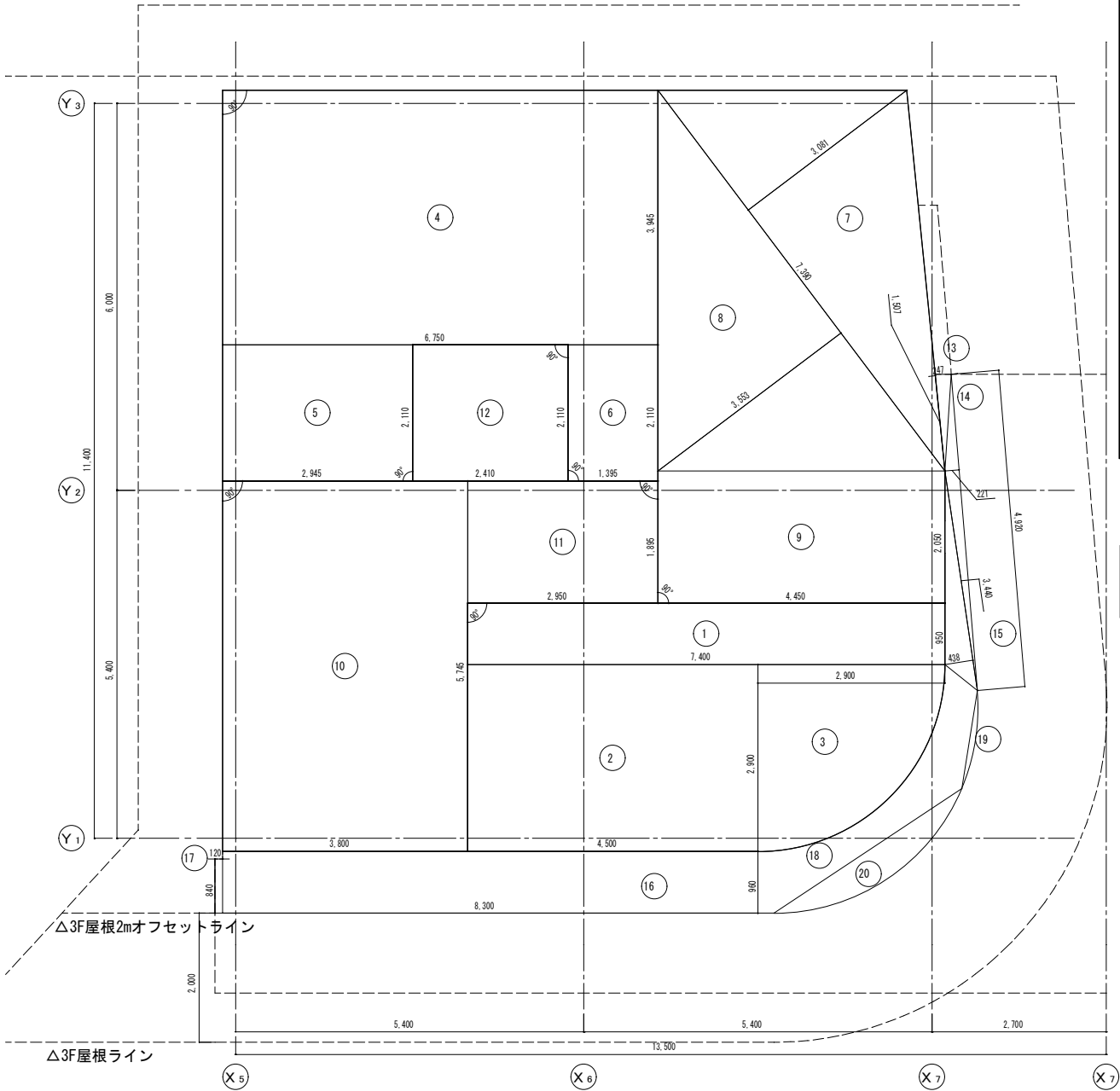
1階平面図



床面積算定表(1 階)										
室名	No.	計算式(㎡)				各室床面積(㎡)	備考			
駅控室	①	6.580	×	2.086	×	0.5	=	6.842	36.507	
	②	6.883	×	3.585	×	0.5	=	12.338		
	③	5.829	×	1.898	×	0.5	=	5.532		
	④	2.171	×	0.179	×	0.5	=	0.194		
	⑤	5.829	×	2.279	×	0.5	=	6.642		
	⑥	1.710	×	5.800	×	0.5	=	4.959		
待合ロビー	⑦	1.575	×	4.855			=	7.647	39.886	
	⑧	3.655	×	5.600			=	20.468		
	⑨	3.659	×	2.545	×	0.5	=	4.656		
	⑩	2.425	×	0.605	×	0.5	=	0.734		
	⑪	2.845	×	0.605	×	0.5	=	0.861		
	⑫	5.194	×	2.064	×	0.5	=	5.360		
	⑬	2.215	×	0.145	×	0.5	=	0.161		
	倉庫(1)	⑭	1.620	×	3.898			=		
⑮		3.020	×	1.552			=	4.687		
⑯		3.096	×	1.546	×	0.5	=	2.393		
⑰		3.096	×	1.501	×	0.5	=	2.324		
階段室	⑱	4.306	×	1.869	×	0.5	=	4.024	11.911	
	⑲	4.177	×	2.771	×	0.5	=	5.787		
	⑳	2.907	×	1.445	×	0.5	=	2.100		
男子便所(1)	㉑	1.575	×	6.800			=	10.710	14.758	
	㉒	1.575	×	2.570			=	4.048		
女子便所(1)	㉓	1.300	×	2.570			=	3.341	14.425	
	㉔	0.900	×	3.945			=	3.551		
	㉕	1.400	×	3.898			=	5.457		
	㉖	1.510	×	1.375			=	2.076		
廊下(1)	㉗	1.365	×	3.485			=	4.757	4.757	
	㉘									
EV	㉙	2.410	×	2.110			=	5.085	5.085	
アプローチ	㉚	0.292	×	4.241	×	0.5	=	0.619	29.048	
	㉛	0.219	×	4.234	×	0.5	=	0.464		
	㉜	6.000	×	0.300			=	1.800		
	㉝	0.200	×	4.951			=	0.990		
	㉞	0.960	×	3.309			=	3.177		
	㉟	1.105	×	5.230			=	5.779		
	㊱	9.683	×	1.311			=	12.708		
	㊲	1.837	×	0.919	×	0.5	=	0.844		
	㊳	2.482	×	1.287	×	0.5	=	1.604		
	㊴	*F面部分面積計算						1.064		
合計						172.095				
1 階 床面積合計(a) ...						172.09		*小数点 2以下切捨て		

＜F面部分面積計算＞						
室名	No.	F面半径	F面角度	計算※	三角形部分面積	
庇	㊴	3.163	40.470	3.533	(2.406 × 2.053 × 0.5) =	1.064
計算※・・・F面半径 ×F面半径 ×3.14159265× F面角度 /360						

＜延べ床面積＞		(㎡)
1 階 事務所	床面積合計(a) ...	172.09
2 階 事務所	床面積合計(b) ...	142.46
3 階 事務所+飲食店	床面積合計(c) ...	455.15
1 ～ 3 階	延べ床面積合計 ...	769.70
		769.70



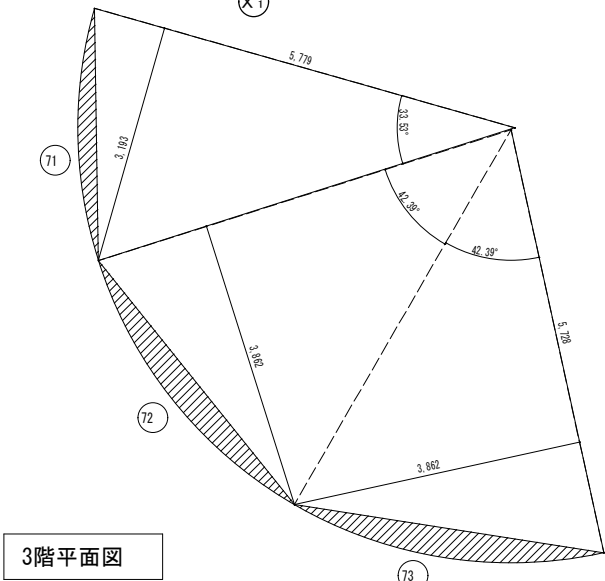
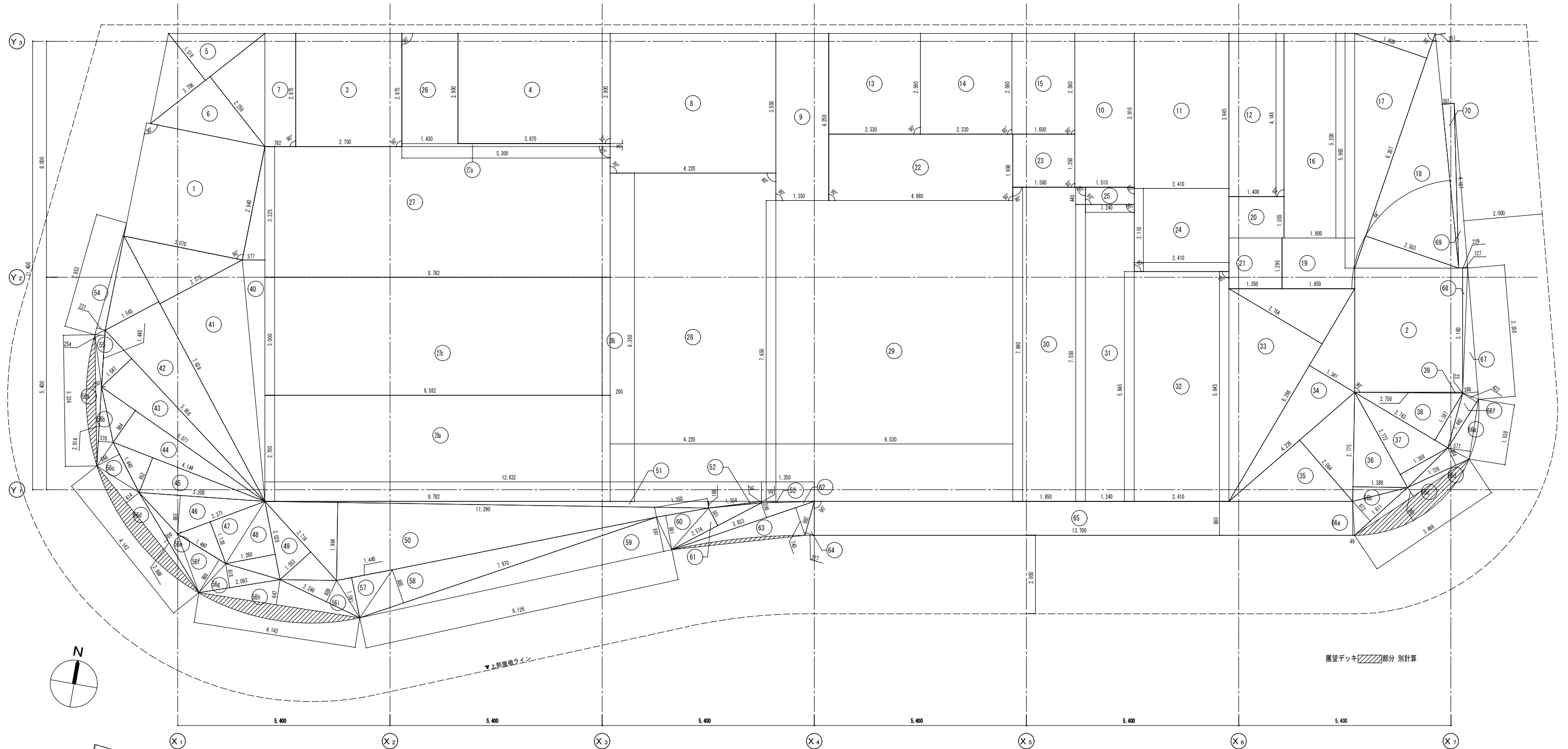
床面積精算定表>2 階								
室名	Nb	計算式(㎡)			各室床面積(㎡)	備考		
電気室	①	7.400	×	0.950	= 7.03	26.68519855		
	②	4.500	×	2.900	= 13.05			
	③	※F凹部分面積精算			6.605			
倉庫(2)	④	6.750	×	3.945	= 26.62875	35.76615		
	⑤	2.945	×	2.110	= 6.21395			
	⑥	1.395	×	2.110	= 2.94345			
階段室	⑦	7.390	×	3.081	×	0.5	= 11.384295	33.63513
	⑧	7.390	×	3.553	×	0.5	= 13.128335	
	⑨	4.450	×	2.050	= 9.1225			
廊下(2)	⑩	3.800	×	5.745	= 21.831	27.42125		
	⑪	2.950	×	1.895	= 5.59025			
EV	⑫	2.410	×	2.110	= 5.0851	5.0851		
屋根	⑬	0.247	×	1.507	×	0.5	= 0.186145	13.85690411
	⑭	0.221	×	4.920	×	0.5	= 0.54366	
	⑮	0.438	×	3.440	×	0.5	= 0.75336	
	⑯	8.300	×	0.960	= 7.968			
	⑰	0.120	×	0.840	= 0.1008			
	⑱	※F凹部分面積精算			0.0962725			
	⑲	※F凹部分面積精算			1.2498462			
	⑳	3.426	×	0.341	×	0.5	= 0.584133	
	㉑	3.701	×	1.424	×	0.5	= 2.635112	
	㉒	3.701	×	3.169	×	0.5	= 5.8642345	
	㉓	3.860	×	0.249	×	0.5	= 0.48057	
	㉔	※F凹部分面積精算			6.6051985			
2 階 床面積合計(b)・・・					142.4697327	▲⑬範囲面積		
					142.46	※小数点 2 以下切捨て		

＜F凹部分面積精算＞					
室名	NO	F凹半径	F凹角度	計算※	
庇	③	2.900	90.000	6.605	= 6.60519855
屋根	⑱	3.222	27.630	2.593	-(3.222 × 1.494 × 0.5) = 0.0962725
	⑲	3.166	67.060	5.866	-(3.166 × 2.916 × 0.5) = 1.24984616
計算※・・・F凹半径 × F凹角度 ×3.14159265÷360					

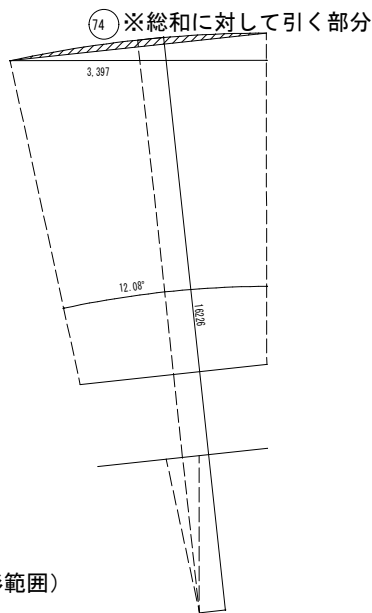
室名	Nb	計算式(㎡)					各室床面積(㎡)	備考		
展望デッキ	(54)	2.953	×	0.221	×	0.5	=	0.3263065	37.55660381	
	(55)	1.440	×	0.254	×	0.5	=	0.18288		
	(56a)	3.334	×	0.150	×	0.5	=	0.25005		
	(56b)	2.014	×	0.378	×	0.5	=	0.380646		
	(56c)	1.440	×	0.644	×	0.5	=	0.46368		
	(56d)	4.142	×	0.414	×	0.5	=	0.857394		
	(56e)	2.969	×	0.300	×	0.5	=	0.44535		
	(56f)	1.440	×	0.986	×	0.5	=	0.70992		
	(56g)	2.093	×	0.618	×	0.5	=	0.646737		
	(56h)	4.142	×	0.647	×	0.5	=	1.339937		
	(56i)	2.246	×	0.609	×	0.5	=	0.683907		
	(57)	1.440	×	1.041	×	0.5	=	0.74952		
	(58)	7.970	×	0.885	×	0.5	=	3.526725		
	(59)	8.126	×	0.891	×	0.5	=	3.620133		
	(60)	1.350	×	0.881	×	0.5	=	0.594675		
	(61)	2.574	×	0.501	×	0.5	=	0.644787		
	(62)	3.833	×	0.398	×	0.5	=	0.762767		
	(63)	3.833	×	0.740	×	0.5	=	1.41821		
	(64)	0.892	×	0.227	×	0.5	=	0.101242		
	(65)	13.700	×	0.860			=	11.782		
	(66a)	0.860	×	0.049	×	0.5	=	0.02107		
	(66b)	1.811	×	0.672	×	0.5	=	0.608496		
	(66c)	3.498	×	0.263	×	0.5	=	0.459987		
	(66d)	1.726	×	0.484	×	0.5	=	0.417692		
	(66e)	1.539	×	0.577	×	0.5	=	0.4440015		
	(66f)	1.462	×	0.422	×	0.5	=	0.308482		
	(67)	3.350	×	0.388	×	0.5	=	0.6499		
	(68)	3.160	×	0.127	×	0.5	=	0.20066		
	(69)	4.187	×	0.229	×	0.5	=	0.4794115		
	(70)	4.187	×	0.301	×	0.5	=	0.6301435		
	(71)	※F凹部分面積精算						0.546		▲74 範囲面積精算
	(72)	※F凹部分面積精算						1.076		
	(73)	※F凹部分面積精算						1.076		
	(74)	※F凹部分面積精算						0.195		
	(75)	※F凹部分面積精算						0.096		
	(76)	※F凹部分面積精算					1.250			
3 階展望デッキ	床面積合計(d) ---						37.55660381			

室名	Nb	計算式(m ²)				各室床面積(m ²)	備考	
風鈴室(1)	①	3. 070	×	2. 940	=	9. 0258	9. 0258	
風鈴室(2)	②	2. 750	×	3. 160	=	8. 69	8. 69	
スタッフルーム	③	2. 700	×	2. 875	=	7. 7625	7. 7625	
厨房	④	3. 870	×	2. 800	=	10. 836	10. 836	
倉庫(3)	⑤	3. 706	×	1. 518	×	0. 5	= 2. 812854	9. 247031
	⑥	3. 706	×	2. 259	×	0. 5	= 4. 185927	
	⑦	0. 782	×	2. 875	=	2. 24825		
男子便所(2)	⑧	4. 220	×	3. 550	=	14. 981	20. 7185	
	⑨	1. 350	×	4. 250	=	5. 7375		
女子便所(2)	⑩	1. 510	×	3. 910	=	5. 904	21. 21455	
	⑪	2. 410	×	3. 945	=	9. 50745		
	⑫	1. 400	×	4. 145	=	5. 803		
多機能便所(1)	⑬	2. 330	×	2. 560	=	5. 9648	5. 9648	
多機能便所(2)	⑭	2. 330	×	2. 560	=	5. 9648	5. 9648	
授乳室	⑮	1. 600	×	2. 560	=	4. 096	4. 096	
	⑯	1. 800	×	5. 200	=	9. 36		
階段室	⑰	6. 307	×	1. 939	×	0. 5	= 6. 1146365	25. 754347
	⑱	6. 307	×	2. 503	×	0. 5	= 7. 8932105	
	⑲	1. 850	×	1. 290	=	2. 3885		
倉庫(4)	⑳	1. 400	×	1. 055	=	1. 477	3. 2185	
	㉑	1. 350	×	1. 290	=	1. 7415		
廊下(3)	㉒	4. 680	×	1. 690	=	7. 9092	10. 0422	
	㉓	1. 580	×	1. 350	=	2. 133		
EV	㉔	2. 410	×	2. 110	=	5. 0851	5. 0851	
日毛	㉕	1. 240	×	0. 440	=	0. 5456	0. 5456	
カフェコーナー	㉖	1. 430	×	2. 800	=	4. 004	59. 34765	
	㉗	8. 782	×	3. 325	=	29. 20015		
	㉘	5. 300	×	0. 075	=	0. 3975		
	㉙	8. 582	×	3. 000	=	25. 746		
	㉚	4. 220	×	8. 350	=	35. 237		210. 0803985
	㉛	8. 782	×	2. 700	=	23. 7114		
	㉜	3. 000	×	0. 200	=	0. 6		
	㉝	6. 030	×	7. 650	=	46. 1295		
㉞	1. 850	×	7. 990	=	14. 7815			
㉟	1. 240	×	7. 550	=	9. 362			
㊱	2. 410	×	5. 845	=	14. 08645			
㊲	6. 286	×	2. 754	0. 5	=	8. 655822		
㊳	6. 286	×	1. 341	0. 5	=	4. 214763		
㊴	4. 236	×	2. 064	0. 5	=	4. 371552		
㊵	2. 775	×	1. 389	0. 5	=	1. 9272375		
㊶	2. 772	×	1. 388	0. 5	=	1. 923768		
㊷	2. 763	×	1. 387	0. 5	=	1. 9161405		
㊸	2. 750	×	0. 025	0. 5	=	0. 034375		
㊹	9. 025	×	0. 577	0. 5	=	2. 6037125		
㊺	7. 639	×	2. 375	0. 5	=	9. 0713125		
㊻	7. 639	×	1. 545	0. 5	=	5. 9011275		
㊼	5. 956	×	1. 047	0. 5	=	3. 117966		
㊽	5. 077	×	0. 984	0. 5	=	2. 497884		
㊾	4. 144	×	0. 952	0. 5	=	1. 972544		
㊿	3. 208	×	0. 985	0. 5	=	1. 57994		
㉑	2. 371	×	1. 138	0. 5	=	1. 349099		
㉒	2. 028	×	1. 280	0. 5	=	1. 29792		
㉓	2. 716	×	1. 053	0. 5	=	1. 429974		
㉔	11. 290	×	1. 984	0. 5	=	11. 19968		
㉕	12. 632	×	0. 168	0. 5	=	1. 061088		
㉖	1. 354	×	0. 034	0. 5	=	0. 023018		
㉗	1. 350	×	0. 035	0. 5	=	0. 023625		
展望デッキ		※別図計算				37. 55660381		
3 階 床面積合計(c)・・・						455. 15	※小数点 2 以下切捨て	

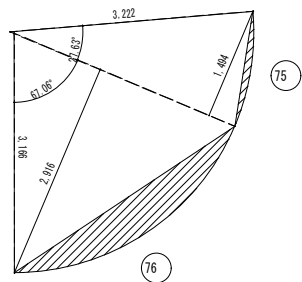
＜F凹部分面積精算＞					
室名	NO	F凹半径	F凹角度	計算※	
3 階展望デッキ	㉔	5.779	33.530	9.772	-(5.779 × 3.193 × 0.5) = 0.54589075
	㉕	5.728	42.390	12.137	-(5.728 × 3.862 × 0.5) = 1.07638444
	㉖	5.728	42.390	12.137	-(5.728 × 3.862 × 0.5) = 1.07638444
	㉗	16.226	12.080	27.755	-(16.226 × 3.397 × 0.5) = 0.19488448
	㉘	3.222	27.630	2.503	-(3.222 × 1.494 × 0.5) = 0.0962725
	㉙	3.166	67.060	5.866	-(3.166 × 2.916 × 0.5) = 1.24984616
計算※・・・F凹半径 × F凹角度 ×3.14159265÷360					



(円弧範囲) - (三角形範囲)

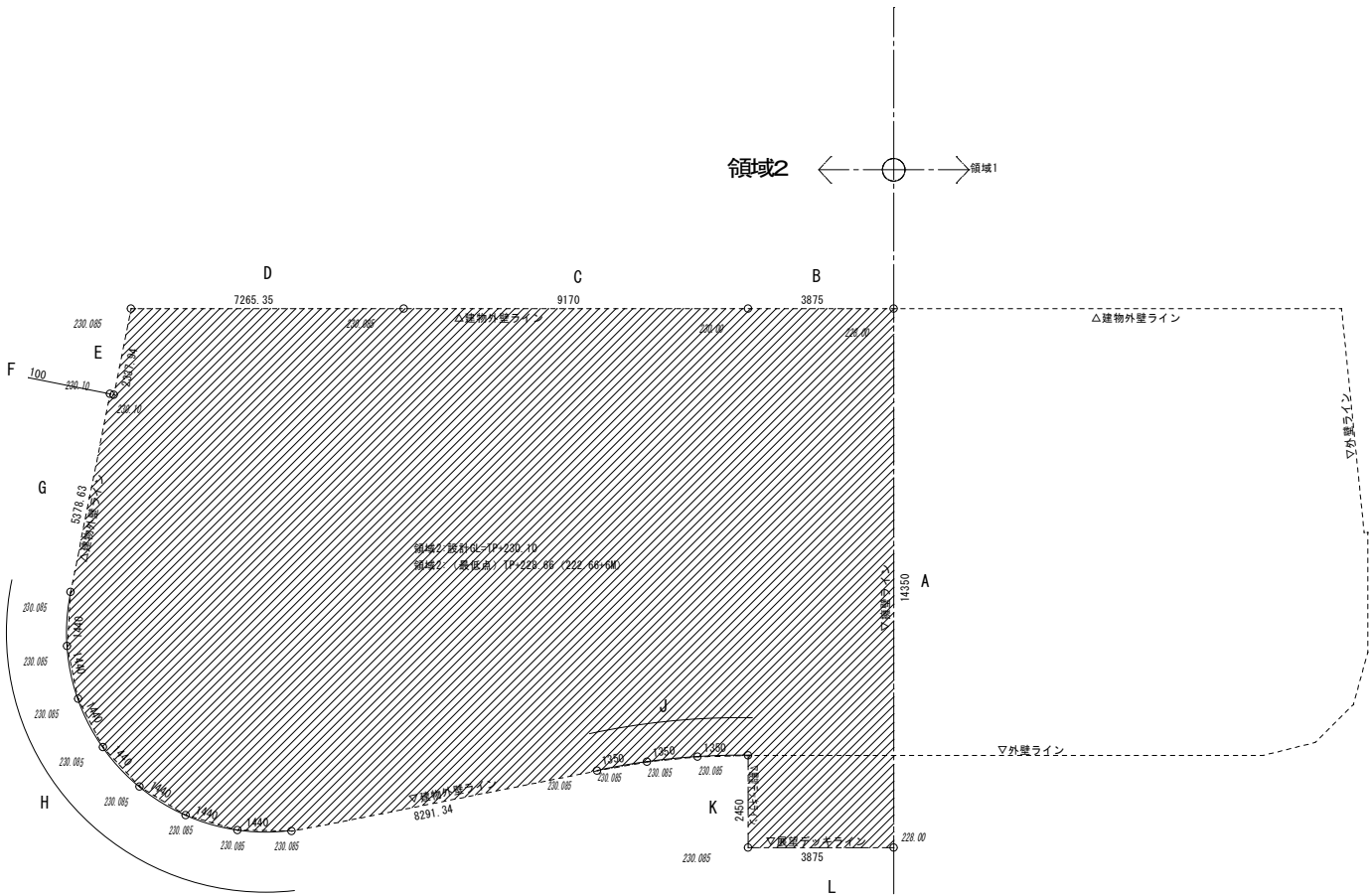


(円弧範囲) - (三角形範囲)

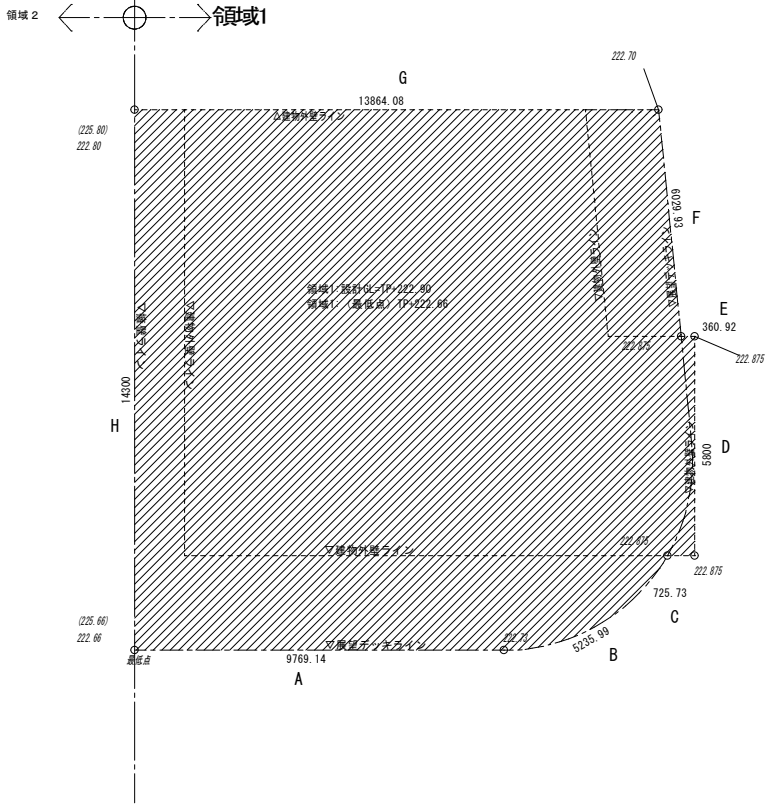


(円弧範囲) - (三角形範囲)

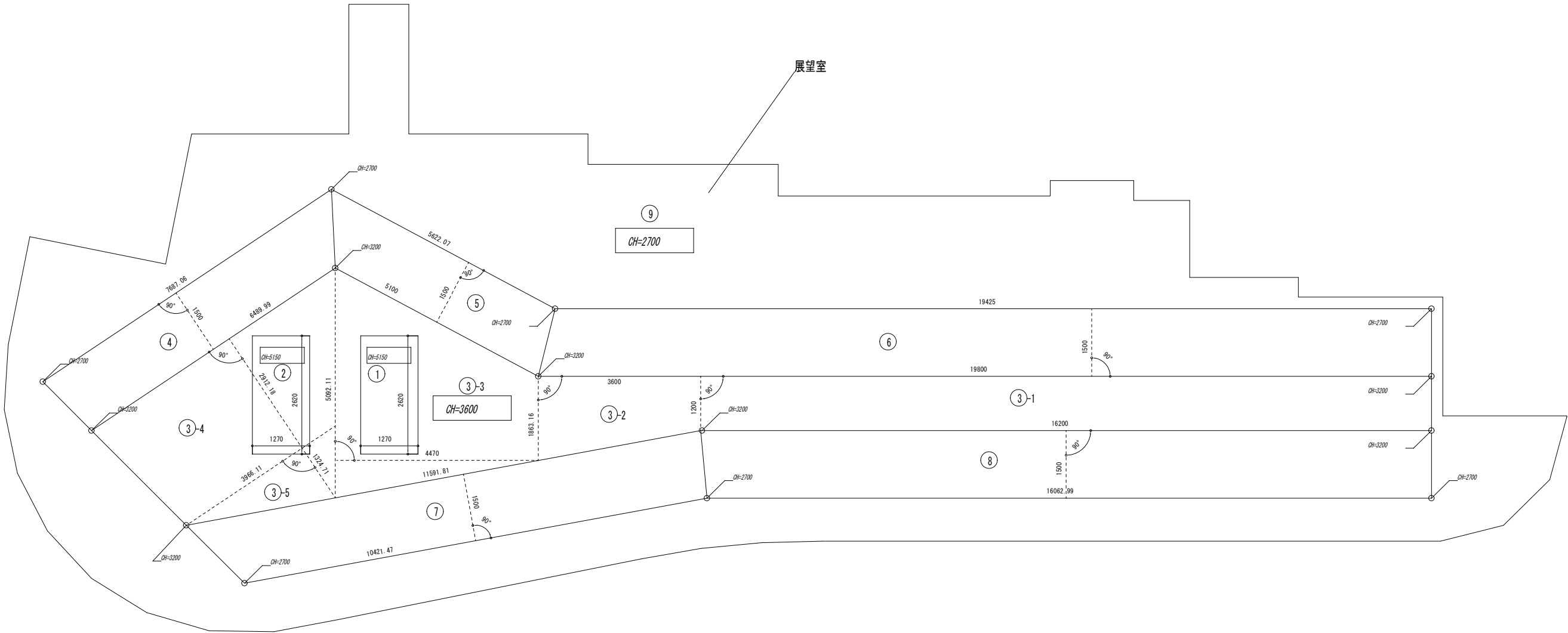
PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事 HAKO YAMA & AKESHI ARE 隈研吾建築都市設計事務所	一級建築士事務所 東京都建設局登録第32752号 一級建築士登録第359655号 坂本英史			DRAWING TITLE 床面積求積図(3) SCALE 1/100	DRAWING NO. A014
---	--	--	--	--	---------------------



領域2		※最低点＝		228.66	
符号	地面レベル	※最低点からの高さ		水平距離	面積(上底+下底)×高さ/2
	始点高さ(m)	終点高さ(m)			
A		-0.66	-0.66	14.35	-9.47
B		-0.66	1.34	3.875	1.317
C		1.34	1.425	9.17	12.677
D		1.425	1.425	7.285	10.352
E		1.425	1.44	2.337	3.347
F		1.44	1.44	0.1	0.144
G		1.44	1.425	5.378	7.703
H		1.425	1.425	10.08	14.364
I		1.425	1.425	8.291	11.814
J		1.425	1.425	4.05	5.771
K		1.425	1.425	2.45	3.491
L		1.425	-0.66	3.875	1.482
合計				71.221	62.992
α ＝面積(m ²)／水平距離(m)＝				0.884	
平均地面(平均G.L.)＝ α ＋最低点＝				229.544	



領域1		※最低点＝		222.66	
符号	地面レベル	※最低点からの高さ		水平距離	面積(上底+下底)×高さ/2
	始点高さ(m)	終点高さ(m)			
A		0	0.07	9.769	0.341
B		0.07	0.215	5.235	0.745
C		0.215	0.215	0.725	0.155
D		0.215	0.215	5.8	1.247
E		0.215	0.215	0.36	0.077
F		0.215	0.04	6.029	0.768
G		0.04	0.14	13.864	1.247
H		3.14		14.3	51.051
合計				56.082	55.631
α ＝面積(m ²)／水平距離(m)＝				0.991	
平均地面(平均G.L.)＝ α ＋最低点＝				223.651	



平均天井高さ

展望室 ・ ・ α=面積※床面積利用率より

268.846 m²

NO	FL	容積計算(面積 × CH) ※1 面積＝ (上底＋下底) × 高さ ÷2 ※2 勾配天井の場合、4 点の CH 合計 ÷4 とする									
		上底	下底	高さ	面積	CH 1	CH 2	CH 3	CH 4	容積	
①	0	1.270	1.270	2.620	3.327	5.15				17.136	
②	0	1.270	1.270	2.620	3.327	5.15				17.136	
③-1	0	16.200	16.200	1.200	19.44						
	-2	1.200	1.863	3.600	5.513						
	-3	1.863	5.082	4.470	15.544						
	-4	6.489	3.966	2.912	15.222						
	-5	3.966		1.324	2.625						
1 ～ 5						58.344					
③		1 ～5 -① -② =				51.69	3.6			196.084	
④	0	6.489	7.687	1.500	10.632	3.2	3.2	2.7	2.7	31.364	
⑤	0	5.100	5.622	1.500	8.041	3.2	3.2	2.7	2.7	23.722	
⑥	0	19.425	19.800	1.500	29.418	3.2	3.2	2.7	2.7	86.785	
⑦	0	11.591	10.421	1.500	16.509	3.2	3.2	2.7	2.7	48.701	
⑧	0	16.200	16.062	1.500	24.196	3.2	3.2	2.7	2.7	71.379	
β		① ～ ⑧ の面積合計				147.14					
⑨	0	α-β＝				121.706	2.7			328.6062	
θ＝合計										810.9132	
平均天井高さ ＝ θ / α										3.016	

計画建物

部位	箇所	下地	仕上げ	備考
屋根	3F	ゴムアスルーフィングt1.2 Z型金物：ガルバリウム鋼板生地t1.2#455 フェノールフォームt30	カン立平置ガルバ鋼板t0.5	軒樋：同材 立樋：アルミバンドレスφ114
	1F	RC補修	アスファルト防水層	立上り：防水層巻上
外壁	全般	RC補修	サンドセラミック調裝飾仕上塗材	RC目地シール処理（PU-2）
断熱材	ビット上スラブ	RC	押出法ポリスチレンフォームt=30	
	外壁	RC	ウレタン系現場発泡不燃断熱材 t25	
開口部	外壁		アルミ高耐候電着 SUS PHL St製 RD	(1.6mm以上)
軒天	3F	C-100×50×20×t2.3#330 発泡ポリスチレンフォームt15	ガルバ鋼板	
	1F、2F	RC補修	DP	
床	展望デッキ	RC金ゴテの上塗膜防水A	押さえ00N180°100 表面硬化剤	
外部金物	側溝蓋		スチール製グレーチング	
	落下防止		笠木：ST FBt38x9 溶融亜鉛メッキ処理 ローバルマットカバー塗装 縦棧：ST FBt38x9#110 溶融亜鉛メッキ処理 ローバルマットカバー塗装	
	笠木 防水見切り		アルミ型材	
	メンテナンス金物		SUS314	

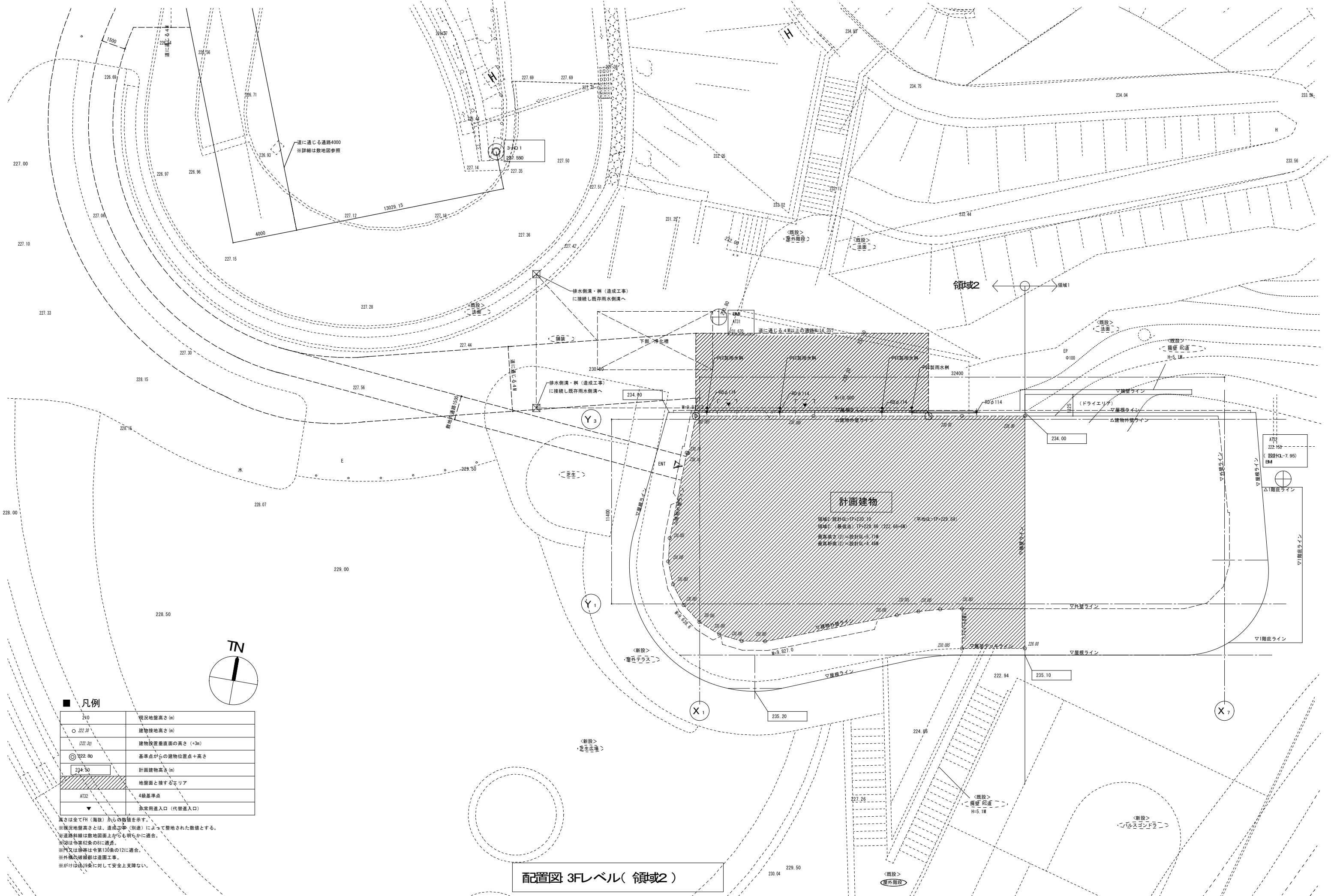
耐火・準耐火構造

階数	部位	耐火性能	構造方法又は建築材料の名称	品質・規格・寸法等	認定番号等
1階～3階	RC間仕切り壁 RC外壁	60分耐火	R C	t 70mm以上	H12年告第1399号第1
	RC柱	60分耐火	R C	－	H12年告第1399号第2
	St柱	60分耐火	耐火塗料 SKタイカコート	－	FP060CN-9472
	RC床	60分耐火	R C	t 70mm以上	H12年告第1399号第3
	RC梁	60分耐火	R C	－	H12年告第1399号第4
	屋根	30分耐火	R C	-	H12年告第1399号第5
	階段	30分耐火	R C	-	H12年告第1399号第6

使用材料（不燃材料等）

不燃材料	品質・規格・寸法等		認定番号等
(外部)			
ガルバ鋼板	厚膜ウレタン塗装ガルバリウム鋼板	t 0.5mm	NM-6697
アルミ型材 (笠木)	ライナーコーピングS300 同等	-	
アスファルト防水層	田島ルーフィング SX-020工法 (D-1) 同等	-	
サンドセラミック調裝飾仕上塗材	エスケー化研 サンドエレガンテ 同等	t 3mm	NM-6572
アルミ製窓	YKKAP EX1MA31 同等	-	
ステンレス製窓・扉	ナブコ ハイグランドドア 同等	-	
塗膜防水A	田島ルーフィング 保護コンクリート密着工法 (K-2H) 同等	-	
スチール製グレーチング	カネソウ QSB12519+L-19 同等	-	
EP	エスケー化研 水性コンボシリコン 同等	-	
飛散防止フィルム	サンゲツ 透明飛散防止クリアロ90 品番GF1204 同等	-	
ローバルマットカバー塗装	ローバル 低光沢メッキ仕上げマットカバー塗装 同等	-	
表面硬化剤	ABC商会 ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材セラミキュア 同等	-	
(内部)			
GB-R	せっこうボード	t 12.5mm	NM-8619
GB-RH	硬質せっこうボード	t 9.5mm	NM-9645
		t 12.5mm	
GB-S	シーリングせっこうボード	t 12.5mm	NM-9639
GB-D	不燃積層せっこうボード	t 9.5mm	NM-1864
GB-F	強化せっこうボード	t 21mm	NM-8615
Feボード	吉野石膏 タイガーFeボード 同等	t 12.5mm	NM-4798
ケイカル板	けい酸カルシウム板	t 6mm	NM-3522
不燃化粧板	アイカ セラール 同等	t 3mm	NM-2183
岩綿吸音板	吉野石膏 ソーラートン平板 同等	t 12mm	NM-0680
ウレタン系現場発泡不燃断熱材	エスケー化研 セラミライトエコG 同等	t 25mm	NM-0916
ビニルクロスA	サンゲツ TH32848 同等	-	NM-3991 (下地を不燃基材とする)
ビニルクロスB	リリカラ LMT-16164 同等	-	QM-0958 (下地を不燃基材とする)
長尺シートA	サンゲツ PM-22116 同等	t 2mm	
長尺シートB	サンゲツ PM-22448 同等	t 2mm	
長尺シートC	ABC商会 VM-20 同等	t 2mm	
塗膜防水B	保土谷バンデックス建材 バンデックスS+P工法 同等	-	
防塵塗装	エスケー化研 SKバリアコート 同等	-	
人道口	栗本製作所 ワインディングパイプφ600亜鉛メッキ鋼板製 同等	-	
GRマット	-	24kg/m3	
ダイノックシート貼り	住友3M ダイノックフィルムDW1903PVアッシュ/タモ径目 同等		

PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都山手区登録第32752号 一級建築士登録第359055号 坂本英史			DRAWING TITLE 外部仕上表	DRAWING NO. A017
PROJECT NAME & ADDRESS 阿曽町建設都市設計事務所				SCALE 1/100	



凡例

210	現況地盤高さ (m)
○ 222.30	建物接地点高さ (m)
(222.30)	建物設置直面の高さ (+3m)
◎ 222.80	基準点からの建物位置点+高さ
234.50	計画建物高さ (m)
	地盤面と接するエリア
AT32	4級基準点
▼	非常用進入口 (代替進入口)

高さは全てFH（海抜）からの数値を示す。
※現況地盤高さは、造成工事（別途）によって整地された数値とする。
※道路斜線は敷地面面上からも明らかに適合。
※R2は令第62条の8に適合。
※R1又は準等は令第130条の12に適合。
※外機設置斜線は造面工事。
※がけは法19条に対して安全上支障ない。

配置図: 3Fレベル(領域2)

PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事 KENCHI KAMA & AKOJO ARIS 隈研習建築都市設計事務所	一級建築士事務所 東京都知事登録第32752号 一級建築士登録第359655号 坂本英史	OWNER'S TITLE 配置図 (2) SCALE 1/200	OWNER NO. A019-1
---	---	--	---------------------

避難距離（1F 避難階）

番号	距離 m	制限	基準距離	制限	判定
A	2.03 +5.03 +3.70 =10.76	<40	*	*	○
B	7.57 +2.76 =10.33	<30	*	*	○

避難距離（1F）

番号	室名	距離 m	制限	判定
A	待合ロビー	7.94 =7.94	<30	○

有窓階

床面積

172.09 m²

÷30 =

5.74 m²

<

OK

7.7427 m²

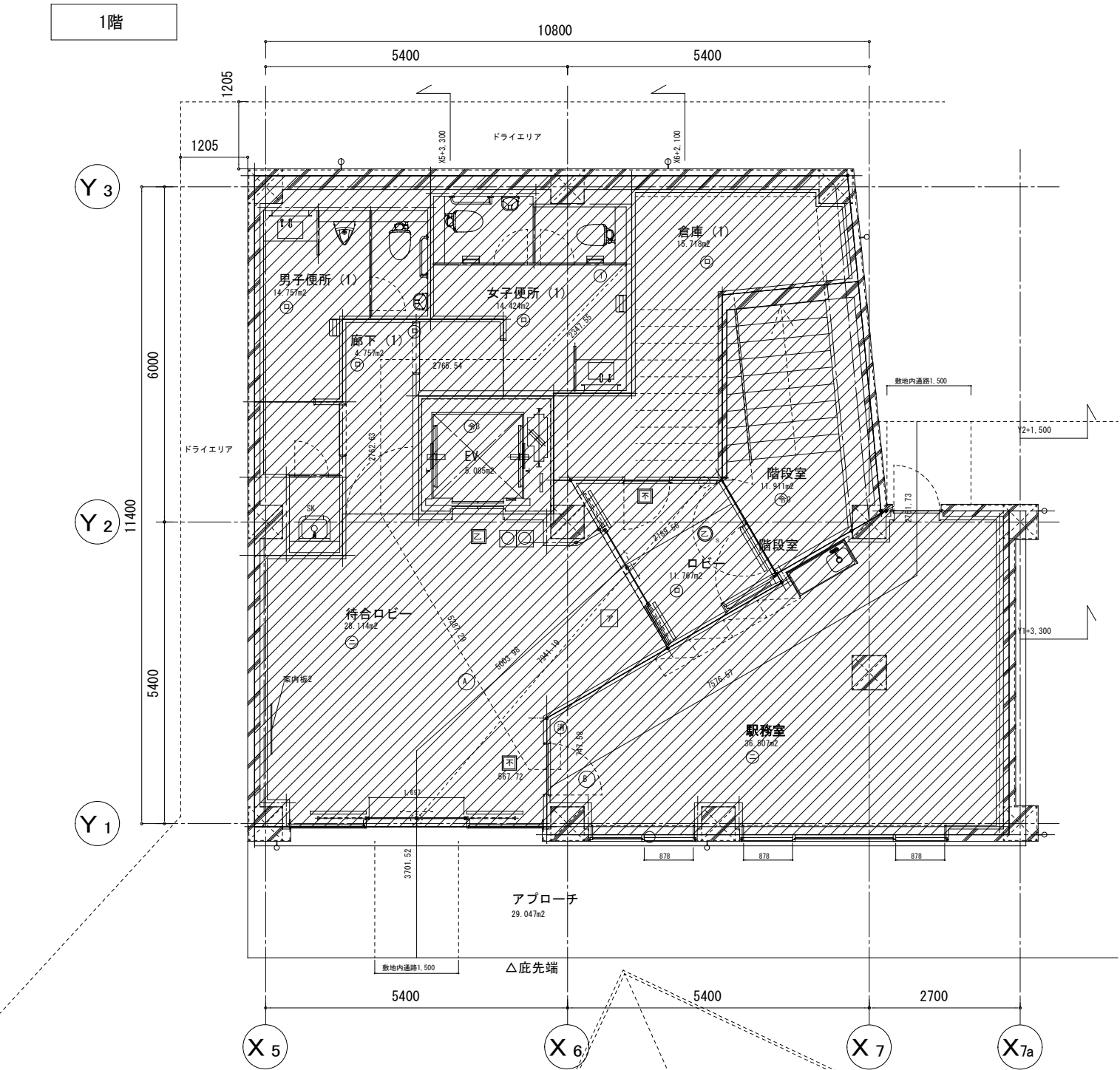
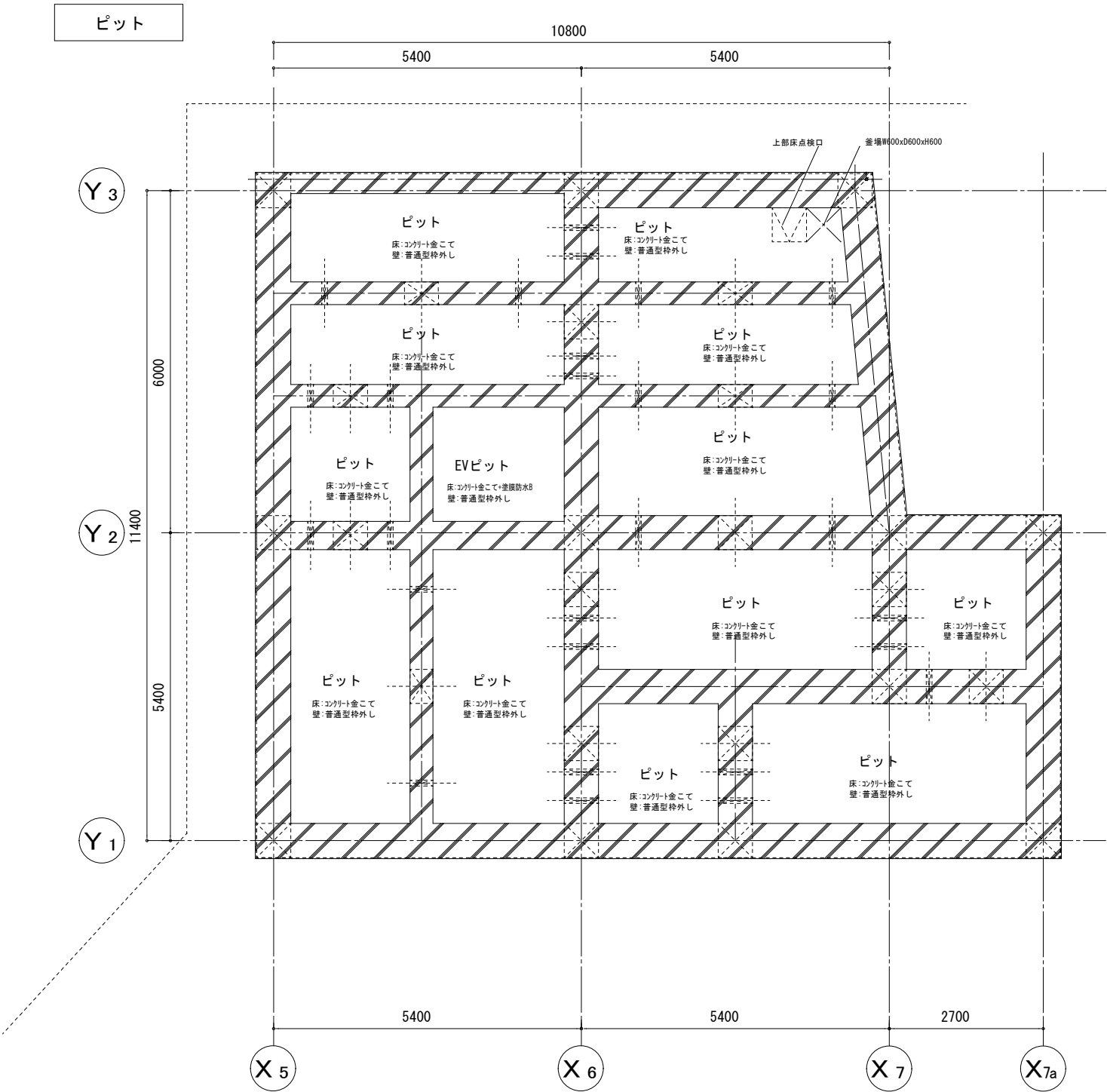
建具符号	有効開口面積計算式	有効開口面積	直径50 cm 以上の戸内接	直径 100cm or W55mmL120 以上の開口	個数	合計
SSW-1	1697 x 2700	= 4.5819	○	○	1	4.5819
AW-1	878 x 1200	= 1.0536	○	○	1	1.0536
AW-2	878 x 1200	= 1.0536	○	○	2	2.1072
						7.7427

窓ガラス用フィルムは PET 製 t100μm 以下、もしくは強化ガラス製 t400μm 以下とする。

自動ドアはバニックオープンとし、避難時即時開閉とする。

床面は開口部下端まで1.2m以内とする。

道又は面に通ずる有効幅員1 m以上の通路、その他の空間に面したものとす。



凡例1

記号	仕様	記号	仕様	記号	仕様	記号	仕様
	鉄筋コンクリート造壁		防火区画		自然排煙		異種用途区画（告示250号 警報装置+床区画）
	押出成型セメント板壁		防煙区画（間仕切壁） ※開口部上部は防煙垂れ壁H＝500mm		代替出入口		
	成型コンクリート板壁（ALC）		防煙区画（垂れ壁H=500mm）				
	LGS下地 硬質PBt21+21 片面張 壁 FPO60NP-0007		常時開放式防火設備（防火設備0000） （煙感検知器連動、自然換気付、ストッパー無、避難機能付）	備考：PS、EPS、DSは全て水平区画 備考：防火設備は表記無き場合は例示仕様			
	LGS下地壁		常時開放式防火設備（防火設備0000） （煙感検知器連動、自然換気付、ストッパー無、避難機能付）				
	ピット入通口 φ600 基本型付品 ワンディンタイプφ600型防ノック保護罩 同等		不燃材料自然排（垂れ壁=200mm以上）				
	ピット通気管・通気管 φ100・塩ビパイプ		消火器設備				

1F 消火器設置位置									
番号	距離 m							制限	判定
①	2.34	+2.76	+2.76	+5.28	+0.56	+0.74	=14.44	<20	○

収容人員				※少数点切り上げ					
階数	防火対象物		床面積	従業員	床面積 /3㎡			合計	段数
1	事務所（従業員以外の者の使用に供する部分）※事務室を避く		135.58	4	46		=50	=50	有効幅
					0		=0		蹴上
									踏面
一級建築士事務所 東京都目黒区金沢32752号 一級建築士登録第359655号 坂本英史				DRAWING TITLE 平面図（ピット・1階） SCALE 1/100				DRAWING NO. A020	

建築基準法及び消防法による排煙設備設置 / 居室の採光及び換気

※上記については、ALMS チェック図による。

排煙距離 (2F)

番号	室名	距離 m	制限	判定
	※居室が存在しない階			

有効断面積						142.46 m ²		÷30 =		4.75 m ²		<		NG		0 m ²	
建具符号	有効開口面積計算式	有効開口面積	直径φ O cm 以上の円内	直径 100mm 以上の円内等 φW50mmL120 以上の開口	個数	合計											
	x	=	0	接			0										
窓ガラス用フィルムは FET 製 t100μm 以下、もしくは増倍ビニル製 t400μm 以下とする。																	
						0											



収容人員		※少数点切り上げ			
階数	防火対象物	床面積	従業員	床面積 /3㎡	合計
2	事務所（従業員以外の者の使用に供する部分）※附設室のみ	33.63	0	12	=12
				0	=0

	階段室
構造	FC
段数	22
有効幅	1600
蹴上	160
踏面	300

PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展覧施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都知事登録第32752号 一級建築士登録第35905号 坂本英史		DRAWING TITLE 平面図(2階)	DRAWING No. A021
PROJECT NAME & ADDRESS 関東南部建築都市設計事務所			SCALE 1/100	

避難経路（3F 避難階）

番号	距離 m						制限	最大経路距離	制限	判定			
A	0.62	+7.93	+19.83	+1.67	+2.67	+1.24	=33.96	<40	*	*	○		
B	2.38	+0.67	+1.68	+3.88	+19.83	+1.67	+2.67	+1.24	=34.02	<80	*	*	○
C	31.87	+1.67	+2.67	+1.24			=37.45	<80	*	*	○		

3F 消火器設置位置

番号	距離 m							制限	判定	
①	9.98	+3.67	+0.84	+0.54				=15.03	<20	○
②	9.91	+3.67	+0.84	+0.54				=14.96	<20	○
③	9.95	+3.22						=13.17	<20	○
④	8.84	+2.96						=11.40	<20	○

建築基準法及び関係法令による排煙設備位置

／ 居室の採光及び換気

※上記については、ALVS チェック図による。

排煙距離 (3F)

番号	室名	距離 m	制限	判定
A	展望室	6.84	=6.84 <30	○
E	展望室	28.33	=28.33 <30	○

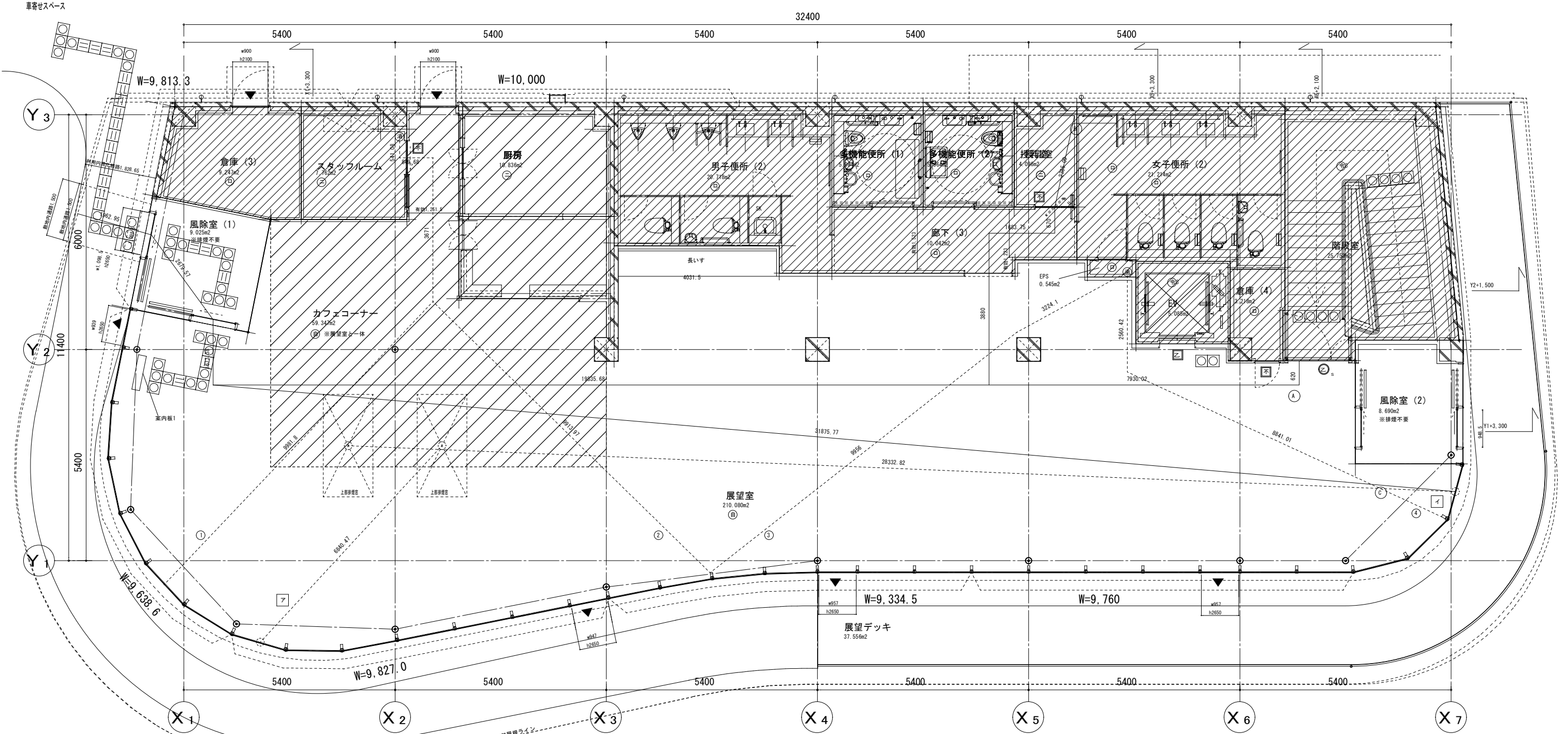
自動ドアはバニクオープンとし、避難時は常時開放とする。

床面は開口部下端まで1.2m以内とする。

道又は面に通ずる有効幅員1m以上の通路、その他の空地に面したものとする。

有効開口

床面積	455.15	㎡	÷30	=	15.17	㎡	<	OK	15.4919	㎡
建具符号	有効開口面積計算式	有効開口面積	直接50cm以上の水平内接	直接100cm以上の水平内接	or	W5cmL120以上の開口	個数	合計		
AV0-1			接					2.48835		
VB39	939 x 2650	= 2.48835	○	○			1			
VB47	947 x 2650	= 2.50855	○	○			1			
VB57	957 x 2650	= 2.53605	○	○			1	2.53605		
VB57	957 x 2650	= 2.53605	○	○			1	2.53605		
BBW-1,3-2	1098 x 2650	= 2.9097	○	○			1	2.9097		
BBW-3,3-4	948 x 2650	= 2.5122	○	○			1	2.5122		
窓ガラス用フィルムは PET 製 t100μm 以下、もしくは強化ビニル製 t400μm 以下とする。									15.4919	



凡例1

記号	仕様	記号	仕様	記号	仕様	記号	仕様
	鉄筋コンクリート造壁		防火区画		自然排煙		異種用途区画（告示250号 警報装置＋床区画）
	押出成型セメント板壁		防煙区画（限仕切壁） ※開口部上部は防煙垂れ壁H＝500mm		建告1436号第4号へ（一）による排煙免除		代替出入口
	成型コンクリート板壁（ALC）		防煙区画（垂れ壁≧500mm）		建告1436号第4号へ（二）による排煙免除	備考：PS、EPS、DSは全て水平区画 備考：防火設備は表記無き場合は例示仕様	
	LGS下地 暖房PBt21+21 片面張 壁 FP06NP-0007		常時閉鎖式防火設備（法定製号0200） （構造体等連動、自然脱出付、ストッパー兼、避難機能付）		建告1436号第4号へ（四）による排煙免除		
	LGS下地壁		常時閉鎖式防火設備（法定製号0200） （構造体等連動、自然脱出付、ストッパー兼、避難機能付）		建告1436号第4号へ（五）による排煙免除		
	ピット入通口 φ600 基本製作部 ワインディングパイプφ600型タッキ製標準 同等		不燃材質自然脱（垂れ壁≧200mm以上）		建令126の2-1-1による排煙の必要ない部分		
	ピット通気管・連通管 φ100・塩ビパイプ		消火器設備		建令126の2-1-3による排煙の必要ない部分		

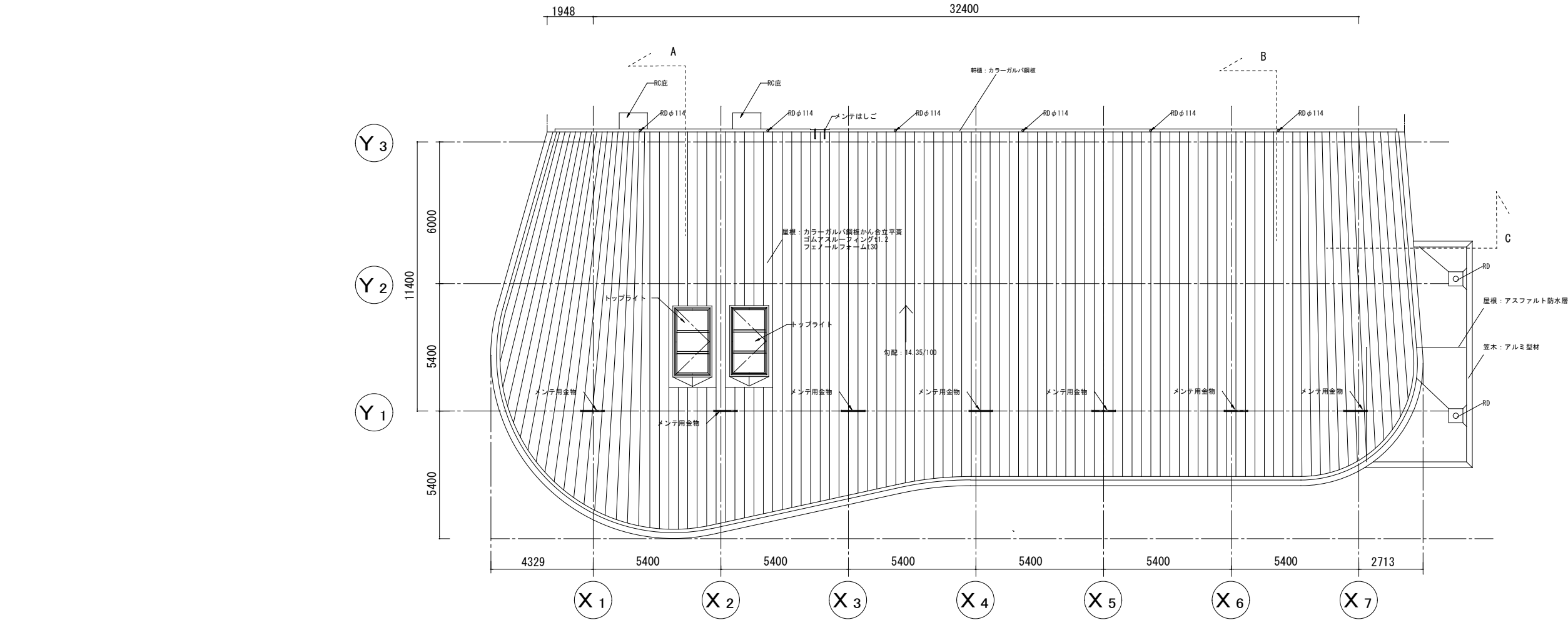
収容人員

※少数点切り上げ					
階数	防火対象物	床面積	従業員	床面積 /3㎡	合計
3	飲食店（当該部分）※カフェコーナー＋厨房	70.18	3	24	=27
	事務所（従業員以外の者の使用に供する部分） ※飲食店エリア＋スタッフルームを除く	377.2	1	126	=127
					=154

直通階段（2・3 階）

階数	階段室
構造	RC
段数	22
有効幅	1600
蹴上	160
踏面	300

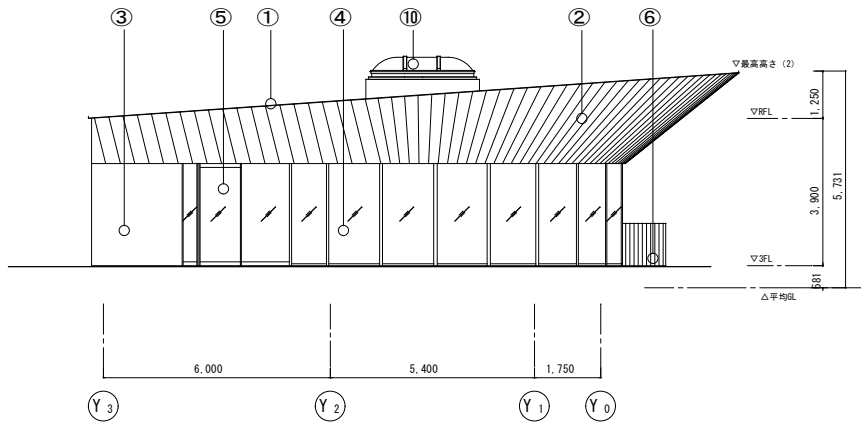
PROJECT TITLE （仮称）火の山屋内展望施設新築建築主体工事	DRAWING TITLE 平面図（3階）	DRAWING NO. A022
DESIGNED BY 一級建築士登録第32752号 一級建築士登録第359655号 坂本英史	SCALE 1/100	



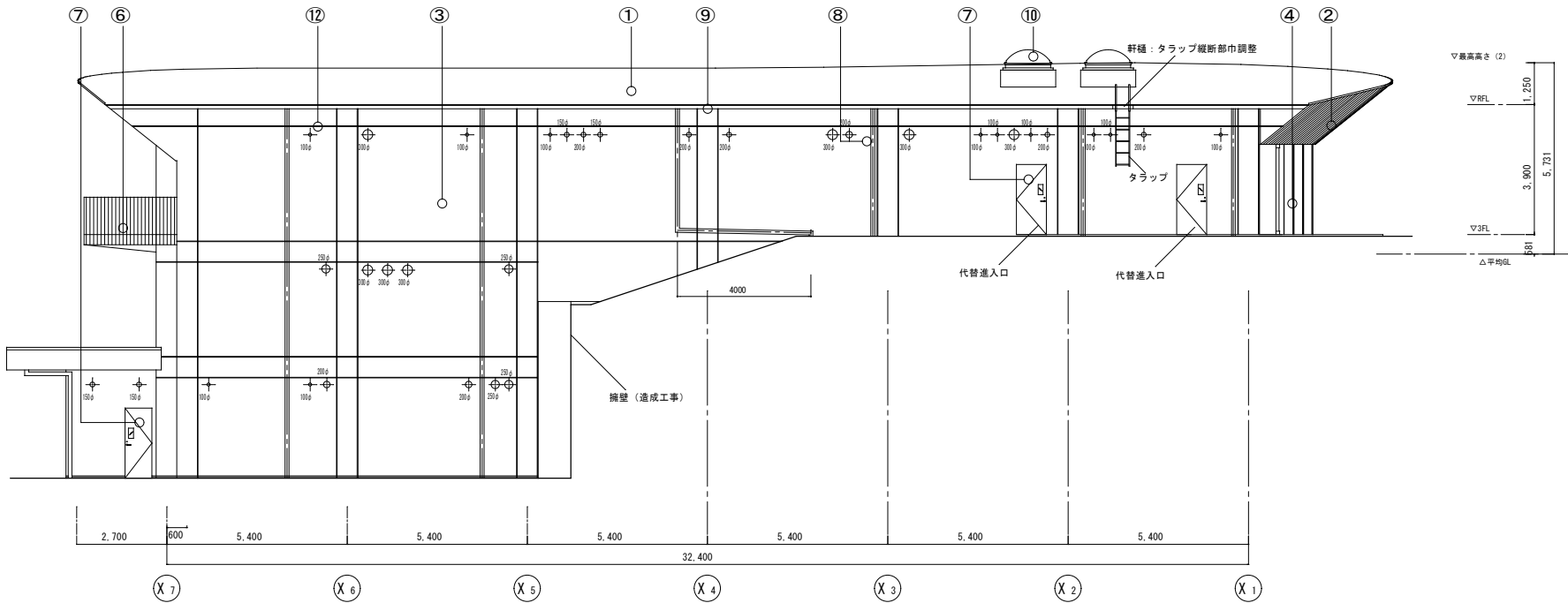
凡例1

記号	仕様	記号	仕様	記号	仕様	記号	仕様
	鉄筋コンクリート造壁		防火区画		自然排煙		異種用途区画（告示250号 警報装置＋床区画）
	押出成型セメント板壁		防煙区画（閉仕切壁） ※開口部上部は防煙垂れ壁H＝500mm		建告1436号第4号へ（一）による排煙免除		代替進入口
	成型コンクリート板壁（ALC）		防煙区画（垂れ壁H＝500mm）		建告1436号第4号へ（二）による排煙免除	備考：PS、EPS、DSは全て水平区画 備考：防火設備は表記無き場合は例示仕様	
	LGS下地 暖房PBt21+21 片面張 壁 FP060NP-0007		常時開閉式防火設備（法定装置の2000） （構造地盤運動、自然設備付、ストッパー無、遮煙機能付）		建告1436号第4号へ（四）による排煙免除		
	LGS下地壁		常時開閉式防火設備（法定装置の2000） （構造地盤運動、自然設備付、ストッパー無、遮煙機能付）		建告1436号第4号へ（五）による排煙免除		
	ピット入通口 φ600： 家本製作所 ワインディングパイプφ600型径メッキ鋼板製 同等		不燃材質自然排（垂れ壁H＝200mm以上）		建令126の2-1-1による排煙の必要ない部分		
	ピット通気管・連通管 φ100:塩ビパイプ		消火器設備		建令126の2-1-3による排煙の必要ない部分		

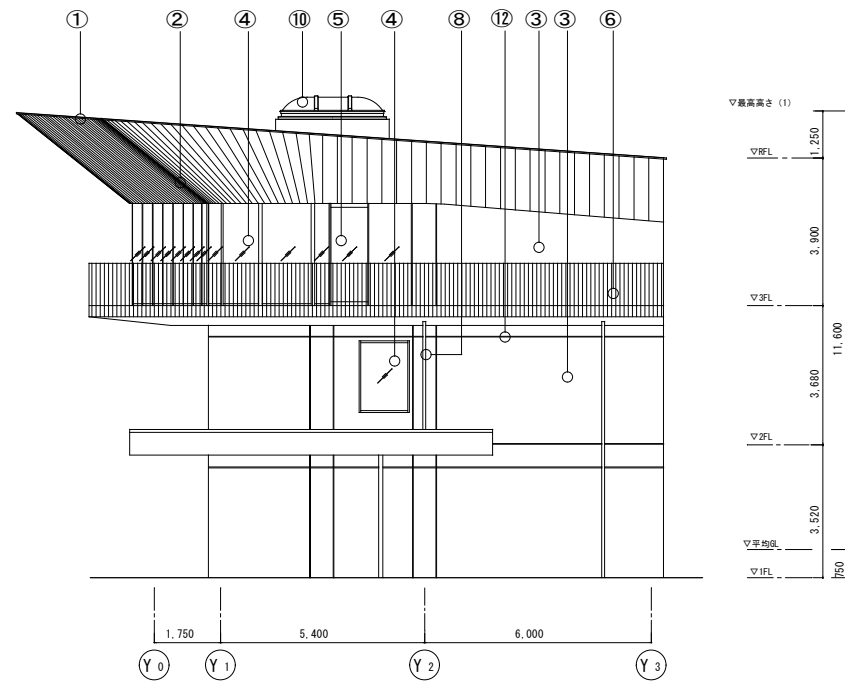
PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都建設局登録第32752号 一級建築士登録第359055号 坂本英史			DRAWING TITLE 屋根伏図	DRAWING NO. A023
	HATCHED AREA IS RESERVED AREA 防炎性能建築設計設計事務所			SCALE 1/200	



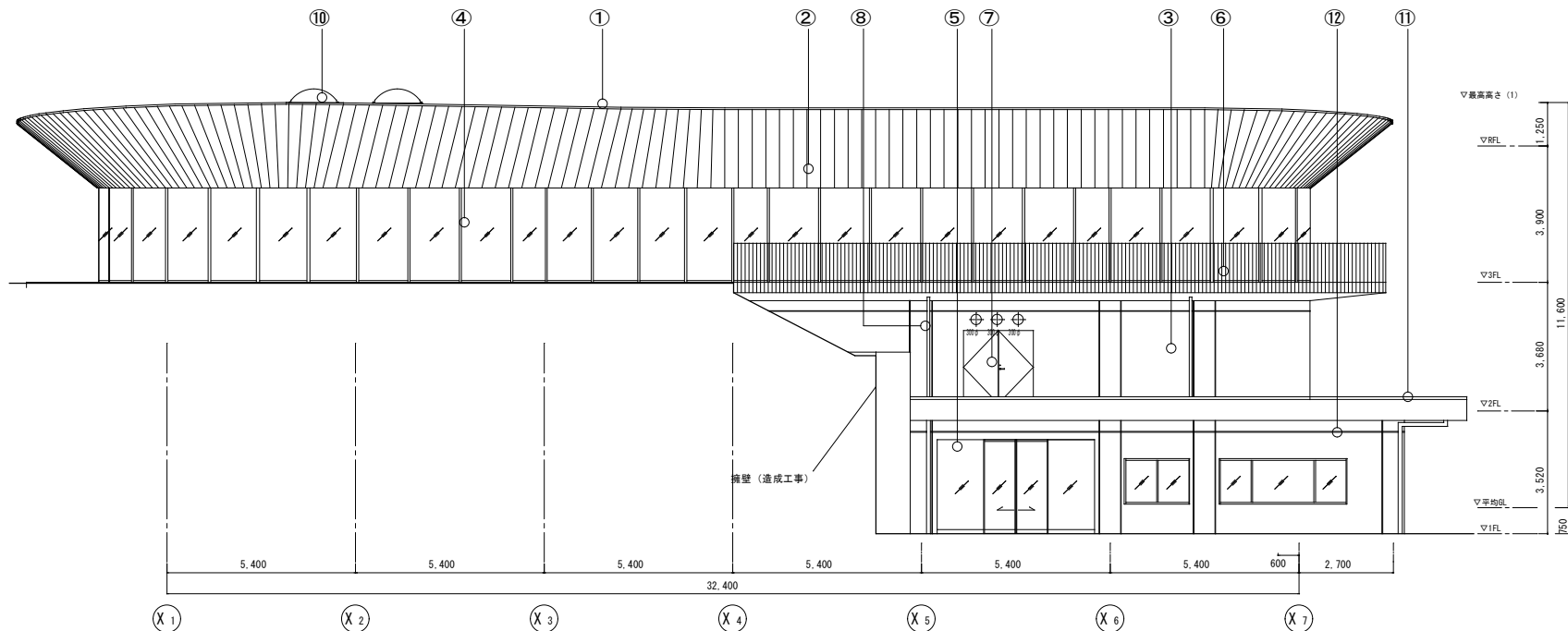
西立面图



北立面图

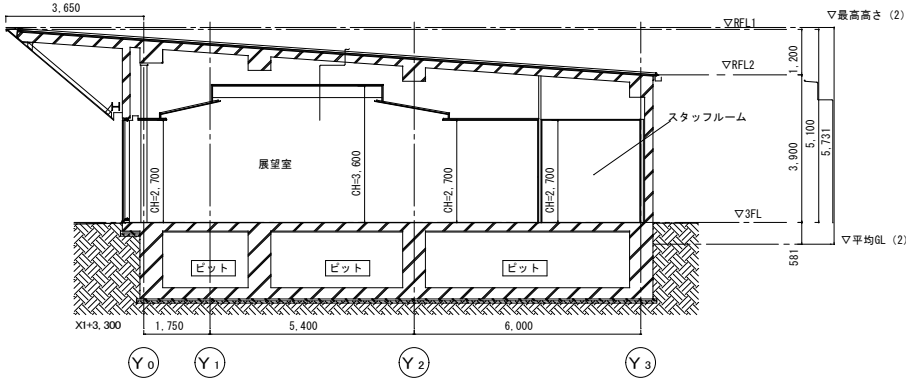


東立面图

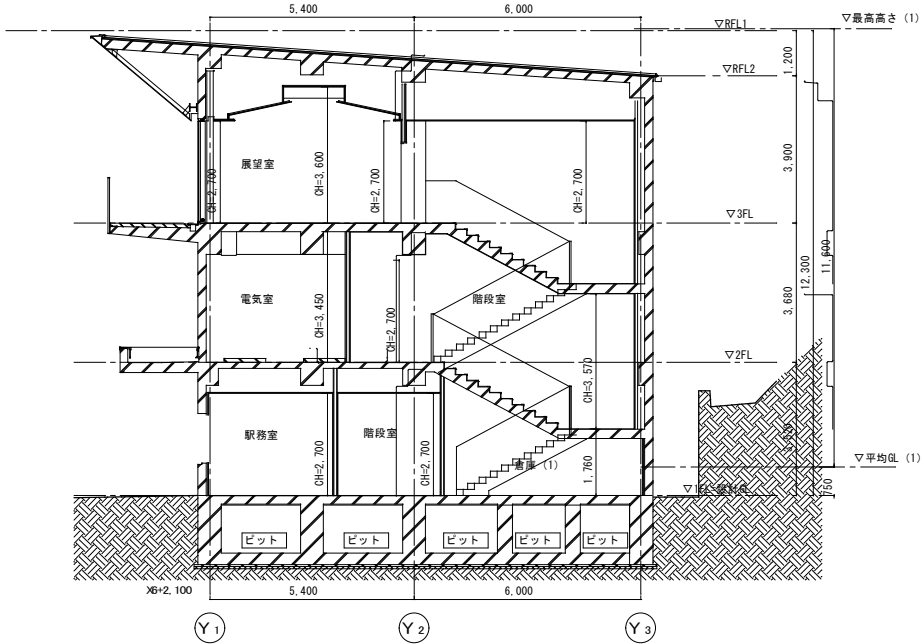


南立面图

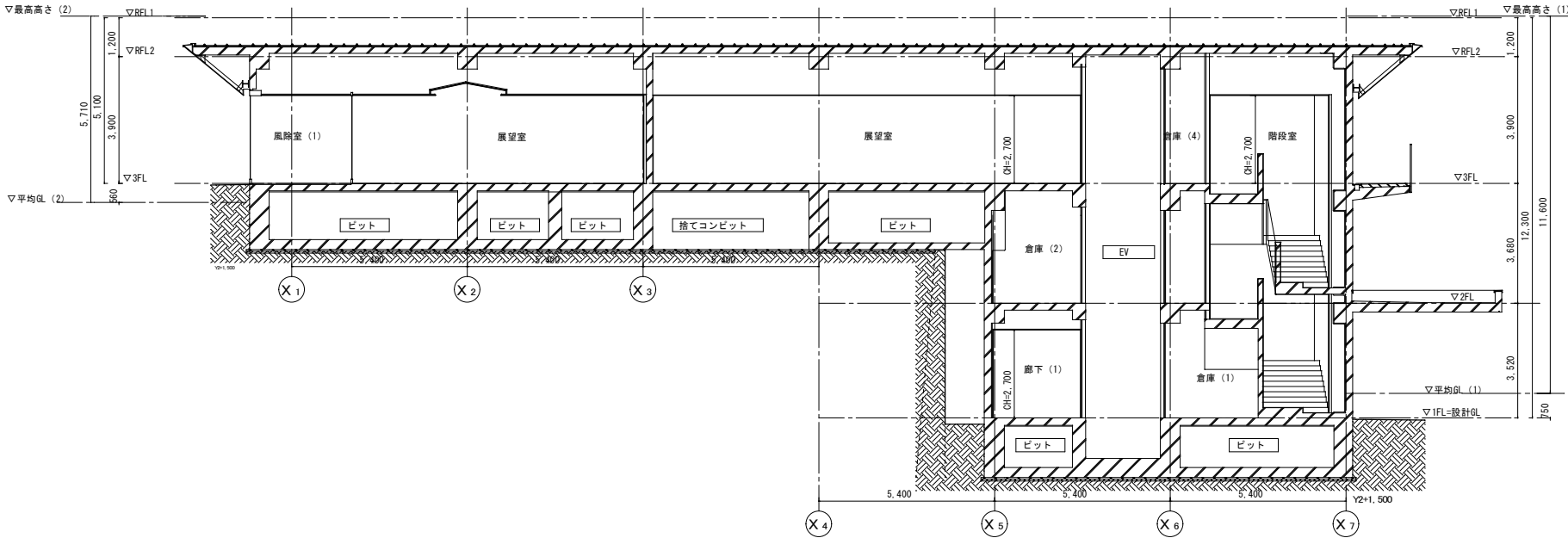
凡例		④	サッシ：アルミ高耐侯電着	⑧	縦壁：アルミバンドレス	⑫	外壁：RC目地シール処理 (PU-2)
①	屋根：ガルバ鋼板t0.5	⑤	サッシ：SUS PHL	⑨	軒樋：ガルバ鋼板製	⊕	ベントキャップ 指定色焼付 (設備工事)
②	軒天：ガルバ鋼板t0.5	⑥	St階段・手摺・柱：溶融亜鉛めっき	⑩	トップライト		
③	外壁：RC補修の上 サンドセラミック調装飾仕上塗材	⑦	SD：St製 R0	⑪	笠木：アルミ型材 電解二次着色		



X1+3,300 断面図

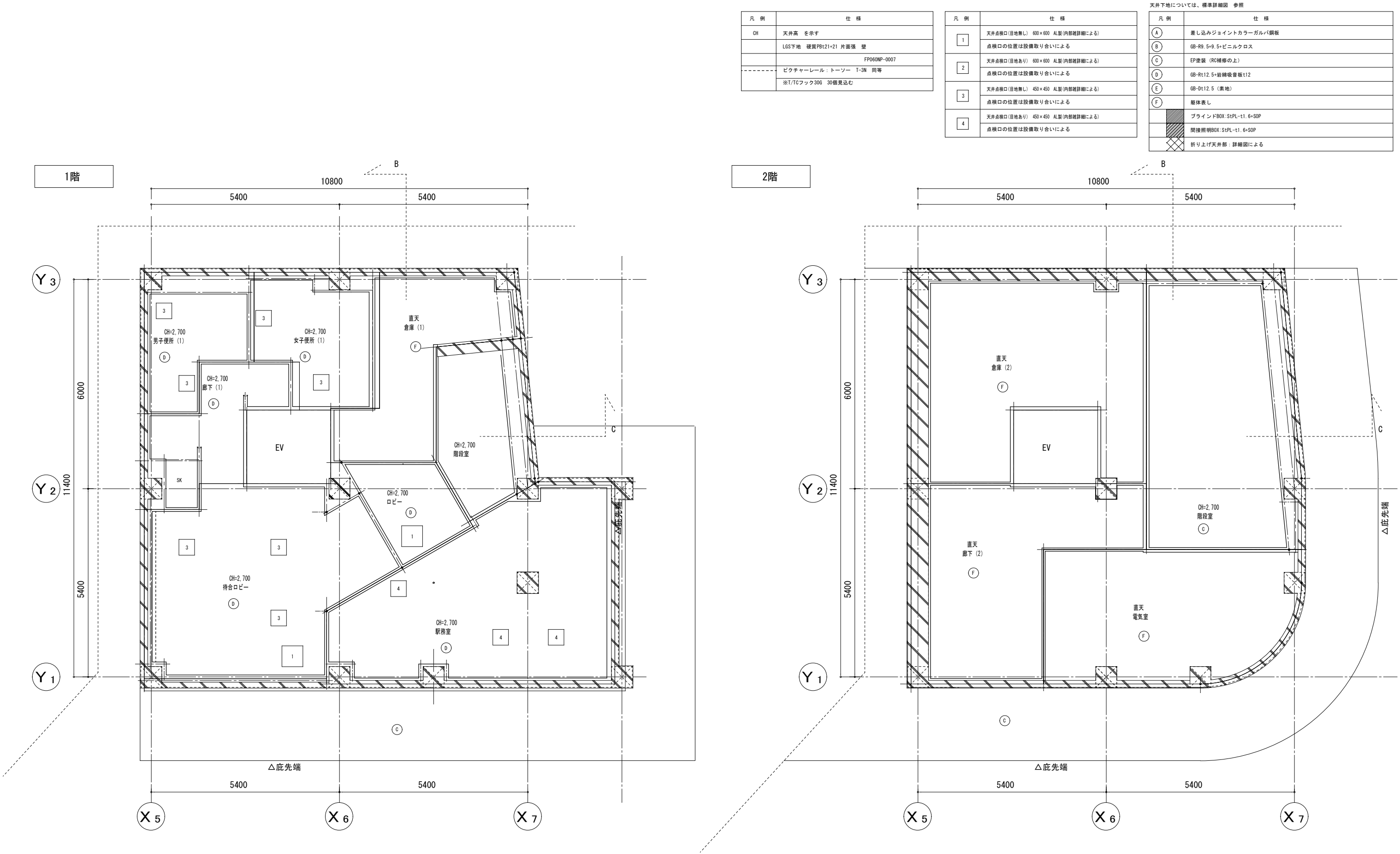


X6+2,100 断面図



Y2+1,500 断面図

PROJECT TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都建設局登録第32752号 一級建築士登録第359055号 坂本英史			DRAWING TITLE 断面図	DRAWING NO. A025
DESIGNED BY 阪本英史				SCALE 1/200	

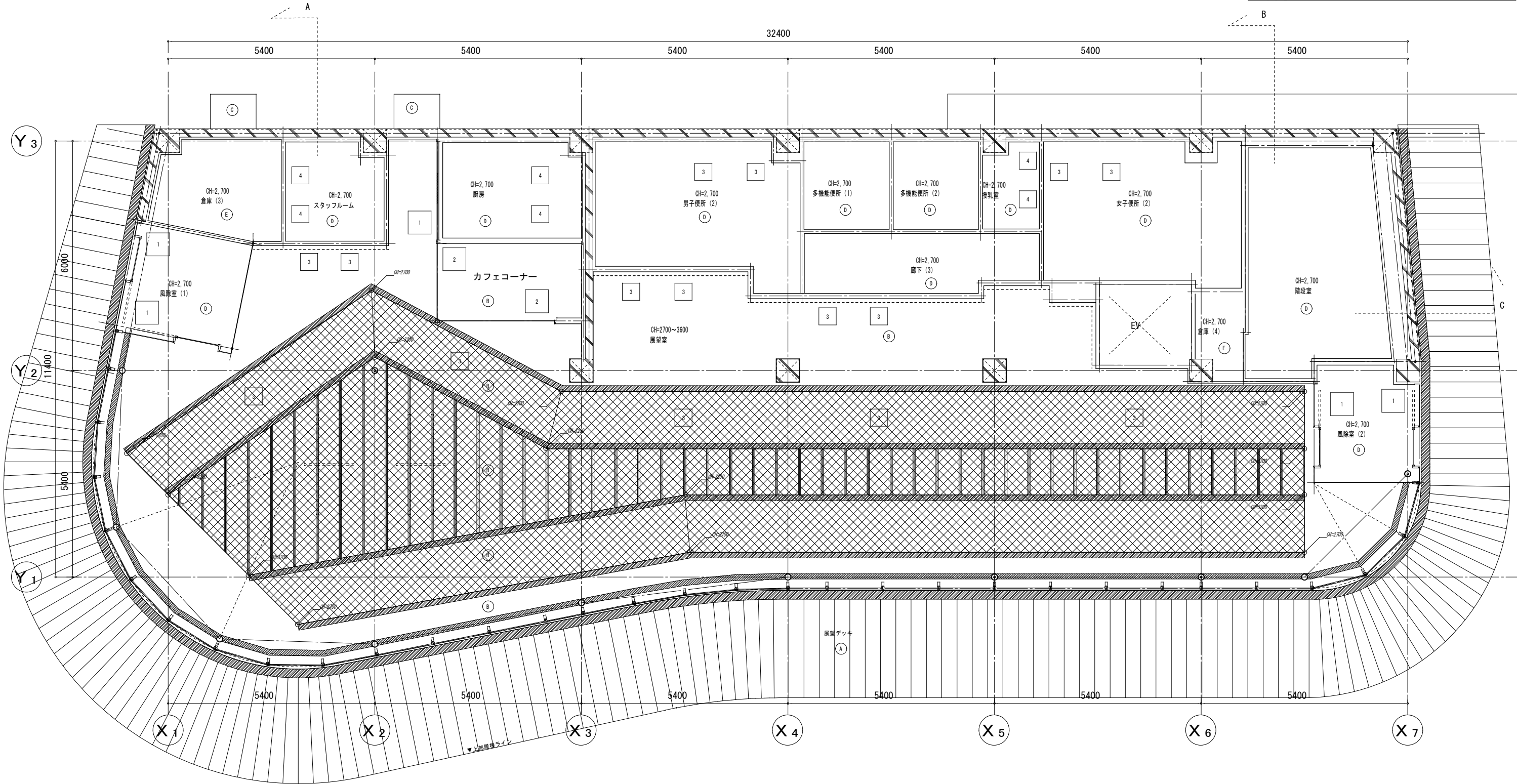


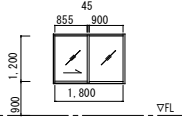
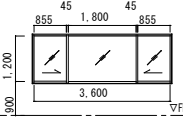
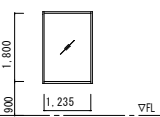
凡 例	仕 様
CH	天井高 を示す
	LGS下地 硬質P8t21×21 片面張 壁
	FP060NP-0007
	ピクチャーレール：トソー T-3N 同等
	※T/T0フック306 30個見込む

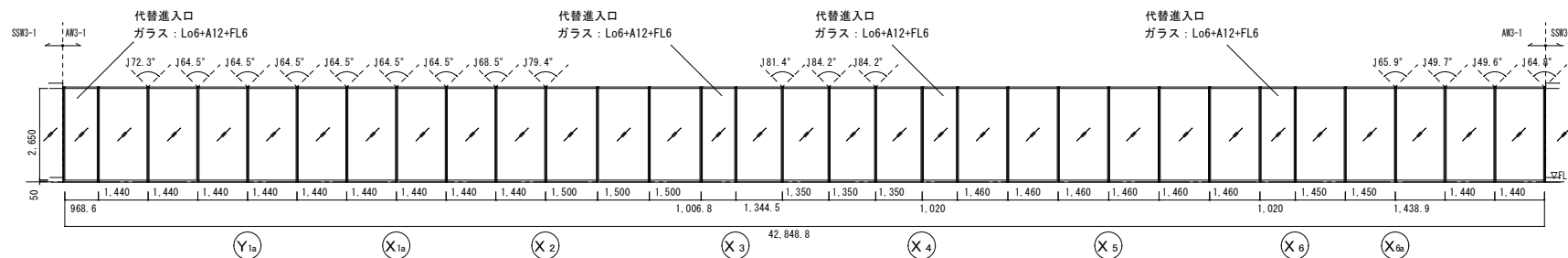
凡 例	仕 様
1	天井点検口(目地無し) 600×600 AL製(内部雑詳細による) 点検口の位置は設備取り合いによる
2	天井点検口(目地あり) 600×600 AL製(内部雑詳細による) 点検口の位置は設備取り合いによる
3	天井点検口(目地無し) 450×450 AL製(内部雑詳細による) 点検口の位置は設備取り合いによる
4	天井点検口(目地あり) 450×450 AL製(内部雑詳細による) 点検口の位置は設備取り合いによる

天井下地については、標準詳細図 参照

凡 例	仕 様
A	差し込みジョイントカラーガルバ鋼板
B	GB-R9.5+9.5+ビニルクロス
C	EP塗装 (RC補修の上)
D	GB-Rt12.5+岩綿吸音板t12
E	GB-Dt19.5 (素地)
F	躯体表し
	ブラインドBOX:StPL-t1.6+SOP
	間接照明BOX:StPL-t1.6+SOP
	折り上げ天井部：詳細図による



符号	室名	1F 駅務室			1F 駅務室			2F 階段室			3F 展望室			
		AW 1-1			AW 1-2			AW 2-1			AW 3-1			
数量	形式	法規制	1	片引き+FIX	-	1	両端片引き+FIX	-	1	FIX	-	1	FIX	-
姿図														
内寸法 (W×H)	1,800 × 1,200			3,600 × 1,200			1,235 × 1,800			42,848.8 × 2,650				
性能特記	-			-			-			-				
枠 巾	材質・仕上	70	AL・高耐侯電着	70	AL・高耐侯電着	70	AL・高耐侯電着	70	AL・高耐侯電着	70	AL・高耐侯電着			
水切 巾	材質・仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
縁線 巾	材質・仕上	240	St・SOP	240	St・SOP	285 (下底のみ)	St・SOP	-	-	-	-			
ガラス種類	厚み	Lo+A+FL	6+6+6	Lo+A+FL	6+6+6	Lo+A+FL	6+12+6	Lo+A+FL	6+12+6	Lo+A+FL	6+12+6			
がらり形状	材質・仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
金物特記	引手錠等標準品一式、開口制限ストッパー			引手錠等標準品一式、開口制限ストッパー			-			-				
備考	YKKAP製SYSTEMA31シリーズ同等			YKKAP製SYSTEMA31シリーズ同等			YKKAP製SYSTEMA31シリーズ同等 ガラス飛散防止フィルム貼 (室内側)			YKKAP製SYSTEMA31シリーズ同等 代替出入口 ガラス飛散防止フィルム貼 (室内側)				



符号	室名	SSW 1-1	1F	待合ロビー	
数量	形式	法規制	1	自動両引+FIX	-
姿図	右欄				
内法寸法 (W×H)	4,500	×	2,700		
性能特記	-				
枠 巾	材質・仕上	145	SUS304・PH		
水切 巾	材質・仕上	-	-		
額縁 巾	材質・仕上	-	-		
ガラス種類	厚み	図示	図示		
がらり形状	材質・仕上	-	-		
金物特記	詳細別図参照				
備考	詳細別図参照 パニックオープン式				

SSW 1-2	1F	待合ロビー
1	自動両引+FIX	-
2,330	×	2,100
60	SUS304・PH	
-	-	
-	-	
図示	図示	
-	-	
詳細別図参照	詳細別図参照	
詳細別図参照 パニックオープン式	詳細別図参照 パニックオープン式	

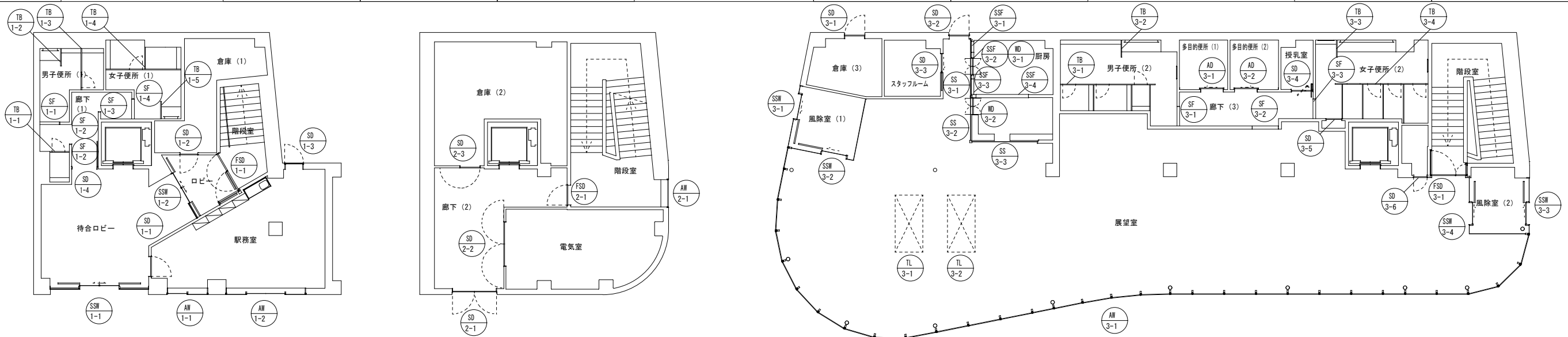
SSW 3-1	3F	風除室 (1)
1	自動片引+FIX	-
2,725	×	2,700
145	SUS304・PH	
-	-	
-	-	
図示	図示	
-	-	
詳細別図参照	詳細別図参照	
詳細別図参照 パニックオープン式	詳細別図参照 パニックオープン式	

SSW 3-2	3F	風除室 (1)
1	自動片引+FIX	-
5,630	×	2,700
145	SUS304・PH	
-	-	
-	-	
図示	図示	
-	-	
詳細別図参照	詳細別図参照	
詳細別図参照 パニックオープン式	詳細別図参照 パニックオープン式	

SSW 3-3	3F	風除室 (2)
1	自動片引+FIX	-
2,555	×	2,700
145	SUS304・PH	
-	-	
-	-	
図示	図示	
-	-	
詳細別図参照	詳細別図参照	
詳細別図参照 パニックオープン式	詳細別図参照 パニックオープン式	

SSW 3-4	3F	風除室 (2)
1	自動片引+FIX	-
5,320	×	2,700
145	SUS304・PH	
-	-	
-	-	
図示	図示	
-	-	
詳細別図参照	詳細別図参照	
詳細別図参照 パニックオープン式	詳細別図参照 パニックオープン式	

TL 3-1	3F	展望室
1	排煙トップライト	耐火
1,510	×	2,860
-	-	
145	AL・アル	
AL	-	
-	-	
網入型板ガラス	6.8	網入型板ガラス
-	-	
詳細別図参照	詳細別図参照	
鎌倉製作所JL-13002AFP同等 排煙有効3.2平米 ハンドルH FL+1200	鎌倉製作所JL-13002AFP同等 排煙有効3.2平米 ハンドルH FL+1200	



一般事項 本表は特記事項の他、出入口、窓枠及び建具の形状、開閉方法、材質、仕上、付属金物、標準詳細を一括して示す。																													
建具の種類と記号		記号 種類		ガラスの種類と記号		記号 種類		建具塗装の種類と記号		記号 種類		支持金物 リスト		旗丁番		シブタニ製		把手・押板リスト		レバーハンドル		UNION製 UL821-002		その他金物リスト		ドアチェック		シブタニ製	
		WD 木製扉				FL 透明フロート板ガラス				UC ウレタッククリア塗装				中心吊吊ボルトシジ		ベスト製 No.154				押棒・引手		UNION製 G500-01-090-L600 or L452				コンシールドドアチェック		シブタニ製	
		SD 鋼製扉 (1.6mm以上)				TP 強化透明フロート板ガラス				AEP アクリルエマルジョン塗装				ロングシンジ		シブタニ製 サイコロシンジ (建具同色塗装)				ケースハンドル		UNION製 UCHZ220-001				フランシス造り		シブタニ製 両開扉、親子扉片方上下に設置、戸先操作	
		AD アルミ製扉				Lo Low-eガラス				SOP 合成樹脂塗合塗装				隠し丁番		ジョープリンス製 B-160										シブタニ製 両開扉、親子扉片方上下に設置、戸先操作		シブタニ製 CS56シリーズ	
		AW アルミ製窓				PMG 透明網入り板ガラス				電着 陽極酸化塗装複合皮膜 (JIS H6602-2010)				クリアランスロック		ジョープリンス製 L-587													
		SSW ステンレス製窓・扉				A 複層ガラス空気層				高耐候電着 YKKAP高耐候性塗装コート (SGコート) 同等 (JIS H6602 : 2010-A1)				ワイヤーストップバー		シブタニ製 EL-401													
						型板強化 型板強化ガラス (セントラリス ガラスミストレスX同等)				HL ヘアライン				引き戸クローザー (SS)		リョービ製 ニュースター製 引き戸クローザーシリーズ													
						DC ドアチェック				PH バイブレーション																			
						CDC コンシールドドアチェック				FUE フッ素樹脂塗装																			
										OS オイルステイン																			
										アル アルマイト																			
										RO ローパル低光沢マットカーバー塗装																			
建具の性能と記号		記号 性能																											
		AT 防音扉 (ゲノカク充填、STP(H・M、ゲノMのD・S)																											
		SAT セミ防音扉 (グラスウール充填、エアタイトゴム)																											

	REGISTRY TITLE (仮称) 火の山屋内展望施設新築建築主体工事	一級建築士事務所 東京都市設計事務所3272号 一級建築士登録第35965号 坂本英史			DRAWING TITLE 建具表 (1)	DRAWING NO. A028
	HENKO NAME & ADDRESS 阪本英史建築設計事務所				SCALE —	

符号	室名	FSD 1-1 1F階段室	FSD 2-1 2F階段室	FSD 3-1 3F階段室	SD 1-1 1F駅務室	SD 1-2 1F倉庫(1)	SD 1-3 1F駅務室	SD 1-4 1F待合ロビー	SD 2-1 2F廊下(2)	SD 2-2 2F電気室	SD 2-3 2F倉庫(2)	SD 3-1 3F倉庫(3)	SD 3-2 3F展望室
数量	形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
姿図		戸先側壁面折れ戸SD・TSシリーズ 文庫シャッター (0A5・030A) 同等		遮煙窓開閉戸 文庫シャッター (0A5・030A) 同等				代替進入口				代替進入口	代替進入口
内法寸法 (W×H)		1,840 × 2,100	900 × 2,100	1,550 × 2,100	900 × 2,100	800 × 2,100	800 × 2,100	1,125 × 2,100	2,000 × 2,100	2,000 × 2,100	900 × 2,100	900 × 2,100	900 × 2,100
扉 厚さ	仕上	55	St・SOP	40	St・SOP	45	St・SOP	40	St・RO	40	St・SOP	40	St・RO
枠形状・巾	材質・仕上	D・230	St・SOP	B-1G・181	St・SOP	D・149	St・SOP	B-1・132	St・RO	B-1・112	St・SOP	B-1G・192	St・RO
窓形状	材質・仕上	-	-	C	SUS・HL	-	-	C	SUS・HL	C	SUS・HL	-	SUS・HL
ガラス種類	厚み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がらり形状	材質・仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
支持金物等		新引戸ヒンジ、オートヒンジ、ドアキャッチ、補助ホース口	旗丁番、DC	オートヒンジ、ドアキャッチ、補助調整器、補助ホース口	旗丁番、DC	旗丁番、DC	旗丁番、DC	補助ヒンジ (シブタニ製・引開等)、フランス落とし	ロングヒンジ、引、補助調整器、フランス落とし	旗丁番、DC	旗丁番、DC	旗丁番、DC	旗丁番、DC
把手・押板		ケースハンドル	レバーハンドル	ケースハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル (内部のみ)	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル
錠		-	本締錠	-	本締錠	本締錠	本締錠	-	本締錠 (内：シリンドア・外：空)	本締錠	本締錠	本締錠	本締錠
備考		戸先側壁面避難仕様 避難時見えがかり面はビニルクロス貼	-	扉面積3平米以下 避難時見えがかり面はビニルクロス貼	-	-	SAT	扉開放位置にフランス落としとして常時開放	SAT、窓密閉気密ゴム SUSパイプ38φ4両端ブラケットビス止め	-	-	SAT	SAT
符号	室名	SD 3-3 3Fスタッフルーム	SD 3-4 3F授乳室	SD 3-6 3F女子便所(2) (EPS)	SD 3-6 3F倉庫(4)	AD 3-1 3F多目的便所(2)	AD 3-2 3F多目的便所(2)	WD 3-1 3F厨房	WD 3-2 3F展望室 (カフェコーナー)				
数量	形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1				
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1				
姿図													
内法寸法 (W×H)		850 × 2,100	1,000 × 2,100	700 × 1,800	600 × 2,100	1,040 × 2,100	1,040 × 2,100	800 × 650	800 × 650				
扉 厚さ	仕上	40	St・SOP	40	St・SOP	40	AL・電着	40	AL・電着				
枠形状・巾	材質・仕上	B-1G・134	St・SOP	別図参照・132	St・SOP	B-1・132	St・SOP	型材・100	AL・電着				
窓形状	材質・仕上	B	SUS・HL	B	SUS・HL	G	SUS・HL	ガイドレール	SUS・HL				
ガラス種類	厚み	-	-	型板強化	4	-	-	型板強化	4				
がらり形状	材質・仕上	-	-	別図参照	St・SOP	-	-	別図参照	AL・電着				
支持金物等		引戸クローザー、ガイドローラー	別図参照	隠し丁番、ワイヤーストップバー	旗丁番、DC	別図参照	別図参照	グラビティヒンジ	グラビティヒンジ				
把手・押板		握り込み引手加工	別図参照	専用ハンドル	ケースハンドル	別図参照	別図参照	コードマグネット	コードマグネット				
錠		引戸錠	別図参照	クリアランスロック	本締錠	別図参照	別図参照	-	-				
備考		詳細別図参照	詳細別図参照 大型サムターン	詳細別図参照	-	詳細別図参照、St・SOP顔縁 大型サムターン	詳細別図参照、St・SOP顔縁 大型サムターン	詳細別図参照	詳細別図参照				
符号	室名	SF - 右欄による	SF 1-1 1F男子便所(1)	SF 1-2 1F廊下(1)	SF 3-1 3F男子便所(2)	SF 3-2 3F廊下(3)	SSF - 右欄による	SSF 3-1 3F厨房	SSF 3-2 3F厨房	SSF 3-3 3F厨房	SSF 3-4 3F厨房	SSF 3-5 3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	
数量	形式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
形式	法規制	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿図		右欄					右欄						
内法寸法 (W×H)		右欄					右欄						
巾		右欄					右欄						
材質・仕上		St・SOP					SUS・HL						
備考		詳細別図参照					詳細別図参照						
符号	室名	右欄による	1F男子便所(1)	1F廊下(1)	3F男子便所(2)	3F廊下(3)	右欄による	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F厨房	3F女子便所(2)	